

シニア海外ボランティア 平成23年度秋 国別要請集

平成23年10月

《閲覧資料》

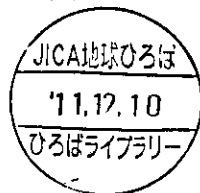
持出禁止

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

F/
333.9
SE
23-2

15359



平成23年度 シニア海外ボランティア秋募集 国別要請一覧

国名	指導科目	要請番号	頁	国名	指導科目	要請番号	頁
アジア				中東			
インドネシア 3件	耐熱材検査	SL00611D01	1	エジプト 2件	ムトロクス	SL46311D01	41
	家電検査	SL00611D02	2		建設機械保守管理	SL46311D02	42
	鑄造	SL00611D03	3	チュニジア 14件	エレベーター保守	SL47511D01	43
ウズベキスタン 4件	日本の年金制度	SL76311D01	4		服飾デザイン	SL47511D02	44
	日本の社会制度と法	SL76311D02	5		下水処理機器保守技術	SL47511D03	45
	地震工学	SL76311D03	6		機器保守管理	SL47511D04	46
	国際金融論	SL76311D04	7		日本料理(ナブール)	SL47511D06	47
カンボジア 6件	合気道	SL02111D01	8		日本料理(スース)	SL47511D08	48
	教育政策	SL02111D02	9		コンピューター修理	SL47511D09	49
	システム運営管理	SL02111D03	10		貴金属装飾3Dデザイン	SL47511D10	50
	航空統計	SL02111D04	11		柔道	SL47511D11	51
	食品加工	SL02111D05	12		貴金属装飾	SL47511D12	52
	テレビ放送番組制作	SL02111D06	13		船用機関シミュレータ活用	SL47511D13	53
	キルギス 1件	プログラミング	SL74511D01		14	加工食品包装	SL47511D14
中華人民共和国 1件	日本語教育	SL03311D01	15		工業用マシン	SL47511D15	55
ネパール 5件	都市交通安全	SL06011D01	16		モロッコ 5件	妊産婦ケア改善	SL46911D01
	航空管制無線機器管理	SL06011D02	17	知的障がい者教育		SL46911D02	58
	データベース管理	SL06011D03	18	料理		SL46911D03	59
	テキスタイル・デザイン	SL06011D04	19	日本語教育		SL46911D04	60
	淡水魚養殖	SL06011D05	20	船外機		SL46911D05	61
ブータン 4件	灌漑施設整備	SL04811D01	21	ヨルダン 1件	TQM推進	SL42411D01	62
	労働安全衛生	SL04811D02	22	アフリカ			
	道路建機維持管理	SL04811D03	23	ウガンダ 1件	算数・数学教育	SL54511D01	63
	橋梁架設	SL04811D04	24	エチオピア 2件	電気施設設計◆	SL50611D01	64
ベトナム 3件	品質保証・管理(ハノイ)	SL02711D01	25		水道施設設計画◆	SL50611D02	65
	品質保証・管理(ホーチミン1)	SL02711D02	26	ガーナ 1件	理科教育	SL51211D01	66
	品質保証・管理(ホーチミン2)	SL02711D03	27	ケニア 2件	柔道	SL51511D01	67
マレーシア 2件	障がい児教育(自閉症)	SL00911D01	28		電気電子工学	SL51511D02	68
	障がい児教育	SL00911D02	29	ボツワナ 7件	改善(公共サービス改革)	SL50311D01	69
モンゴル 7件	植物細胞培養	SL04511D01	30		改善(業務改善局)	SL50311D02	70
	機械工学	SL04511D02	31		改善(公務員短期大学)	SL50311D03	71
	橋梁設計	SL04511D03	32		改善(戦略管理室)	SL50311D04	72
	日本語教育(教育局)	SL04511D04	33		理数科教育(カンエ)	SL50311D05	73
	日本語教育(教育大学)	SL04511D05	34		理数科教育(セロウエ)	SL50311D06	74
	テレビ番組制作	SL04511D06	35		理数科教育(マウン)	SL50311D07	75
	食品検査	SL04511D07	36	マラウイ 1件	水質汚染防止◆	SL52411D01	76
ラオス 4件	気象ドップラー・レーダー	SL02411D01	37				
	サッカー	SL02411D02	38				
	品質管理	SL02411D03	39				
	障がい者スポーツ	SL02411D04	40				

国名	指導科目	要請番号	頁	国名	指導科目	要請番号	頁
中南米				コロンビア 6件	環境配慮の農業生産技術	SL31511D01	116
アルゼンチン 15件	電子図書館整備	SL30311D01	77		渉外促進	SL31511D02	117
	河川管理	SL30311D02	78		気象レーダー設置	SL31511D03	118
	気候変動データ処理、解析	SL30311D03	79		水産物加工	SL31511D04	119
	ジーンバンクネットワーク	SL30311D04	80		海岸侵食保全	SL31511D05	120
	オリーブ油の同定	SL30311D05	81		貝類養殖	SL31511D06	121
	農畜産業用地理情報システム	SL30311D06	82	ジャマイカ 1件	土質工学	SL24211D01	122
	国際協力活動支援	SL30311D07	83	チリ 3件	作業療法(キリウエ)	SL31211D01	123
	植物製品の製造・流通	SL30311D08	84		品質管理	SL31211D02	124
	農業機械試験・規格化	SL30311D09	85		作業療法(プエルトモン)	SL31211D03	125
	花き資源の育種	SL30311D10	86	ドミニカ共和国 10件	輸出振興	SL22411D01	126
	生産管理技術	SL30311D11	87		商品開発	SL22411D02	127
	冷凍野菜・果物マーケティング	SL30311D12	88		市場調査	SL22411D03	128
	品質管理・競争力強化	SL30311D13	89		CNC旋盤	SL22411D04	129
	生産管理普及体制構築	SL30311D14	90		電気	SL22411D05	130
	クリーンプロダクション(廃水)	SL30311D15	91		中小企業育成	SL22411D06	131
ウルグアイ 9件	日本語教育(共和国大学)	SL33311D01	92		陶芸	SL22411D07	132
	日本語教育(日本人会)	SL33311D02	93		剣道	SL22411D08	133
	経営統計学	SL33311D03	94		廃棄物処理	SL22411D09	134
	花き栽培	SL33311D04	95		野菜栽培(温室)	SL22411D10	135
	地域保健医療システム	SL33311D05	96	パラグアイ 3件	建築	SL32411D01	136
	渉外促進	SL33311D06	97		農薬成分分析	SL32411D02	137
	再生エネルギー	SL33311D07	98		大豆育種	SL32411D03	138
	廃棄物処理	SL33311D08	99	ペルー 6件	高齢者福祉	SL32711D01	139
	ステビア栽培・生産	SL33311D09	100		生産性向上	SL32711D02	140
エクアドル 10件	土壌改善	SL31811D01	101		日本語教育	SL32711D03	141
	植林計画	SL31811D02	102		金属精錬	SL32711D04	142
	CNC工作機械	SL31811D03	103		自動制御	SL32711D05	143
	土木設計	SL31811D04	104		機械保守管理	SL32711D06	144
	上下水配管・給排水設備	SL31811D05	105	ボリビア 4件	木材加工	SL30611D01	145
	建築金物加工	SL31811D06	106		鋳造・冶金	SL30611D02	146
	精神科看護	SL31811D07	107		廃棄物処理	SL30611D03	147
	栄養	SL31811D08	108		助産	SL30611D04	148
	危機管理	SL31811D09	109	ホンジュラス 3件	機械加工	SL23911D01	149
	渉外促進	SL31811D10	110		水力発電施設保守	SL23911D02	150
エルサルバドル 3件	工作機械	SL22711D01	111		理学療法	SL23911D03	151
	障がい児教育	SL22711D02	112	メキシコ 13件	プレス金型	SL24511D01	152
	日本語教育	SL22711D03	113		生産管理(メキシコシティ)	SL24511D02	153
コスタリカ 2件	日本語教育	SL21511D01	114		生産管理(セラヤ)	SL24511D03	154
	農産品加工・一村一品	SL21511D02	115		生産管理(ピクトリア)	SL24511D04	155
					生産管理(ケレタロ)	SL24511D05	156

国名	指導科目	要請番号	頁
メキシコ 13件	非破壊検査	SL24511D06	157
	金型(プラスチック射出成形1)	SL24511D07	158
	プラスチック射出成形プロセス	SL24511D08	159
	マイクロクス(タマウリパス)	SL24511D09	160
	工業電子装置	SL24511D10	161
	マイクロクス(ケレロ)	SL24511D11	162
	金型(プラスチック射出成形2)	SL24511D12	163
	金属プレス加工	SL24511D13	164
大洋州			
ソロモン 1件	看護教育	SL12711D01	165
トンガ 3件	看護教育	SL13011D01	166
	農業開発	SL13011D02	167
	気象予報	SL13011D03	168
バヌアツ 3件	調理	SL13611D01	169
	業務管理・業務改善	SL13611D02	170
	予防接種拡大計画	SL13611D03	171
パプアニューギニア 7件	電気電子機器☆	SL12411D01	172
	自動車整備☆	SL12411D02	173
	医療疫学(キンベ)☆	SL12411D03	174
	医療疫学(アタロウ)☆	SL12411D04	175
	医療疫学(ウエワク)☆	SL12411D05	176
	コンピュータ技術☆	SL12411D06	177
	理数科教育☆	SL12411D07	178
フィジー 5件	航空工学	SL10611D01	179
	養殖	SL10611D02	180
	地理情報システム(GIS)	SL10611D03	181
	教員養成(図工)	SL10611D04	182
	料理	SL10611D05	183
マーシャル 3件	コンピュータ技術	SL11211D01	184
	環境行政	SL11211D02	185
	水産物流通基盤整備	SL11211D03	186
ミクロネシア 1件	廃棄物処理	SL11511D01	187

この要請集は平成23年8月末までの各国からの要請を取りまとめたものです。受入国の事情により、募集から選考までの期間に、要請の追加、変更、取消が行われることもあります。追加・変更・取消要請に関する情報については、JICA ボランティアウェブサイトをご覧ください。



<http://www.jocv-info.jica.go.jp/sv/>



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 18 日

要請番号(SL 006 - 11 - D - 01)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
インドネ シア	職種 化学・応用化学 (コード 2501) 指導科目 耐熱材検査	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Ceramic Refractory			1	24 / 1	年 月 から
				2	24 / 2	
	3	/				

開発課題 ビジネス・投資環境改善

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 工業省工業研究開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry, Agency for Reserch and Development of Industry
	2)配属先名 (日本語) セラミックセンター (英語) Centre for Ceramic
	3)任地 西ジャワ州バンドン市 首都(ジャカルタ)から 南東 方向 200 Km 主要都市(バンドン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センターはセラミック産業の競争力強化のために設立され、セラミック製造に関する開発・育成、研修、検査、標準化、認証、各種情報提供等の業務を行っている。職員数155名であり、内分析官を含む研究職数は38名を数える。内30名は日本での研修経験があるなど日本との関係は深い。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当センターの業務のうち、耐熱材原料、検査方法、耐熱材製造に関する知識経験は十分あるが、窯・焼成炉の検査法及び耐熱材の高温環境下での寿命予測の分野の知識が不足しており、国内の鉄鋼、セメント、アルミニウム精錬、セラミック、ガラス石油、石油化学、繊維各種産業からの同分野の情報ニーズが高まる中、当センターとしては早急な研究者育成が求められており、同分野の先進国である日本から経験豊富な技術者を指導者として受け入れたく、今回のJICAボランティア要請となった。	
	2)期待される具体的業務内容 ①窯・焼成炉の検査マニュアルの作成指導 ②窯・焼成炉の検査法セミナーの実施 ③工場における耐熱材、窯・焼成炉の検査実施指導 ④上記に係る検査員の認証 ⑤耐熱材の利用に関する研修の実施	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 X-RD、SEM、AAS、TG/DTA、Dilatometer、Heating Microscope、Porositymeter、Hazemeter、ETC.	
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 研究者・分析官 (25~60歳 大卒 男性多数)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: () ・学歴 (大卒) (工学) 学歴理由: (配属先からの要望による) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: (配属先からの要望による) 理由: () 理由: ()
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林(高地)) 気温(20~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋・募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 18 日

要請番号(SL 006 - 11- D - 02)	調査者名: 池上 実
-----------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
インドネ シア	職種 電気・電子機器 (コード 3201)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 家電検査			1	24 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus			2	24 / 2	
指導科目(英) Home Electric Inspection	3	/				

開発課題 ビジネス・投資環境改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 工業研究開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry, Agency for Reserch and Development of Industry
	2) 配属先名 (日本語) スラバヤ工業研究・標準化センター (英語) Centre for Industrial Research and Standardization Surabaya
	3) 任地 東ジャワ州スラバヤ市 首都(ジャカルタ)から 東 方向 600 Km 主要都市(スラバヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センターは東ジャワ州における工業振興のための研究・開発施設であり、金属製品・電化製品の品質検査、標準化、認証、工場排水分析、食品・飲料・タバコ・肥料の成分分析等の業務を行っている。スタッフは93名である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) インドネシアでは近年、家電製品(電球、扇風機、ポンプ、アイロン、TV、洗濯機、冷蔵庫)の品質管理基準が強化され、IEC-60335に準拠したSNI(インドネシア工業規格)の認証が義務付けられているが、認証機関としての当センターは、電球についてのみ政府から認定されており、他家電については認定がされていないため、当センターで検査を行ったものを他の認定機関が認証している状況であり、早急なる認定が望まれている。各種家電に対する品質検査法の知見、ノウハウのスタッフへの移転を進めることにより、認証機関として早期の認定を目指し、今回のSV要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 扇風機、ポンプ、アイロン、TV、洗濯機、冷蔵庫の品質検査に関して、 ①IECEE-CB Schemeに基づく検査法の実施導入に向けた研修実施。 ②高い検査精度に向けた研修実施。 ③機材管理、導入機材選定に係る助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Digital Power Meter, Digital Multimeter, Leakage Current teater, Memori Logger他	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CP1名(家電検査室長 男性 27歳 学士(電子)) 同僚: 15名(男13、女2 22~25歳 全員学士)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: ()
・ 学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: (同僚とのバランス)
・ 経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: (配属先からの要請による)
・ IEC-60335を理解していること。 理由: (業務遂行上不可欠)
理由: ()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 7 月 18 日

要請番号(SL 006 - 11 - D - 03)

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インド シア	職種 鑄造 (コード 2102)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 鑄造			2	24 / 2
	職種(英) Casting 指導科目(英) Casting			3	/
年 月 から					
開発課題 ビジネス・投資環境改善					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 工業省 工業研究開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry, Agency for Reserch and Development of Industry				
	2)配属先名 (日本語) 国营バラタ重工業 (英語) PT Barata Indonesia(Persero)				
	3)任地 東ジャワ州グレシク市 首都(ジャカルタ)から 東 方向 600 Km 主要都市(スラバヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同社は1901年に設立された当国最大規模の国营重工業企業であり、電力設備、鉄道設備、鉱山設備、港湾設備、工作機械等を生産している。鑄造部門は1980年から操業を開始し、炭素鋼、鑄鉄等の材質の鉄道車両、工場設備等各種部品を年間約3200トン生産し、現在125名のスタッフが在籍している。2000年にSV2名(鑄造)が活動していた実績がある。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当企業では鑄物の生産能力18000トンの設備を有するが、実績ではその20%足らずの生産高であるため、生産性向上、品質向上、製造コスト低減による生産高増大を課題として、その実現に向けた取り組みを開始している。高生産性、品質管理分野で著しくリードする日本企業での勤務経験を持つSVの知見を吸収すべく、今回の要請となった。				
	2)期待される具体的業務内容 鑄造技術に関し、 ①生産管理、工程管理(鑄造、溶解、造型、熱処理等) ②鑄造方案、熱処理方案に係る技術アドバイス				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 10t 中周波炉1基、2t 高周波炉2基、6t アーク炉1基、無枠自動造型機、スペクトロメーター、超音波検査機、20t 引張試験機等				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CP2名(男性 47歳 修士、46歳 学士)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 () ()		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由:(配属先からの要請による) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 23 日

要請番号(SL 763 - 11- D- 01)

調査者名:宮本 則子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウズベキ スタン	職種 金融システム (コード 8101)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 日本の年金制度			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Financial Service			2	24 / 2	
指導科目(英) Japanese Pension System	3	/				

開発課題 民間セクターの活性化に資する行政・法基盤の整備、民間セクター実務人材の育成

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance
	2)配属先名 (日本語) ウズベキスタン金融財政アカデミー (英語) Banking and Finance Academy of the Republic of Uzbekistan
	3)任地 タシケント州タシケント 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国の金融・財政・税務・税務行政部門の政策運営等を国際的水準に引き上げることを目的として、1996年に設立された。銀行、財政・金融、税制、プロジェクト・ファイナンスの4学部を有し、2010年10月から財政・金融学部 に年制度学科が導入された。政府や金融機関の幹部候補生約200名が、1コース14ヶ月のカリキュラムを履修してい る。設立当初より日本の財務省による支援として専門家が年に2回派遣されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国政府は、予算管理や税務行政の見直し改善を行っている。2009年より年金制度の見直しを開始し、現在は旧ソ 連時代のまま国費で全額をまかなっている年金を将来的に積み立て方式にする計画が持ち上がっている。その実現 に向けて日本の年金制度の歴史や実際、または現状の問題点や改善点を参考にするため要請があがった。対象は20 代から30代の修士課程を修了した十数名、開始間もない学科であるため、年金制度を基礎からわかりやすく講義す ることが求められている。2011年9月からはタシケント国立金融大学、経済大学で年金制度の学士課程が開設され る予定である。
	2)期待される具体的業務内容 カウンターパートと協力しながら、修士課程を修了した幹部候補生に対して以下の業務を行う。 ・カリキュラム内で週6~8時間同僚教授とともに年金制度について講義を実施する。 ・日本の年金制度の歴史、現状についての特別コースを視聴覚教材を用いわかりやすく実施する。 ・税務行政に関する予算計画や管理について同僚にアドバイスまたは講義をともに行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プロジェクター、コピー機、講義室、ホワイトボード等、設備、機材は充実
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 年金制度学科長(男性)60代、教授(男性)40代 アシスタント(女性)20代 学生、15人(23~35歳)
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 () 英語 () 6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (L/N: A) <input type="checkbox"/> (L/N:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 (修士) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚、学生ともに修士以上のため)
・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(経験に基づいた実践的指導が必要のため)
理由:()
理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(大陸性ステップ) 気温(-20~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 22 日

要請番号(SL 763 - 11 - D - 02)

調査者名: 田口 信二

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
		(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキスタン	職種 社会学・文化人類学 (コード 6151) 指導科目 日本の社会制度と法 職種(英) Sociology and Cultural Anthropology 指導科目(英) Japanese Social System and Japanese Law	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 24 / 1 2 24 / 2 3 /	年 月 日から
開発課題 教育					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 司法省 (受入機関名)(英語) Ministry of Justice				
	2)配属先名 (日本語) タシケント国立法科大学 (英語) Tashkent State Institute of Law				
	3)任地 タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は学部と大学院を合わせ3,000名以上の学生が学ぶ法曹人材養成機関で、200名以上の教員が指導に当たっている。日本のほかロシア、フランス等多くの海外の大学と協力関係にあり、複数の援助機関からも支援を受けている。2005年に同大学内に日本法教育研究センターが設立され、2名の日本人特任教師(日本語と日本法)が名古屋大学から派遣されている。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学と名古屋大学との連携プロジェクトにより設立された日本法教育研究センターは、市場経済化の途上にある同国の法を整備し実際の運用をすることが出来る人材を育成する目的で、名古屋大学によって運営されている。学生は正規の学科とは別にセンターで日本法について勉強する。4年生になると推薦試験を受けて名古屋大学大学院に留学し、日本語で日本の法律を研究する道が開かれている。日本法研究は3年生から本格的に始まるが、その準備段階として、日本法を研究するための日本史、地理、公民を日本語で講義するボランティアが求められている。				
	2)期待される具体的業務内容 名古屋大学の特任講師が担当する3年生向けの法研究テキスト「日本の法とシステム」を使った学習が出来るようにするために、2年生約15名の導入教育部分を担当する。 ・現地語学訓練を経て2012年8月初旬に赴任した後、「日本の法とシステム」のテキストや前任者の講義内容を参照し、9月初めの新学期に備える。 ・週に1コマある日本法研究のための日本史、地理、公民を日本語で講義する。				
要	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、スキャナー、コピー機、プロジェクター、ビデオ、CDラジカセ、DVDプレーヤー				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚：現地日本語講師(男性1名、女性2名、20代) 日本人講師(日本語2名:40代、名古屋大学からの派遣と協力隊員、日本法1名:名古屋大学) 対象者：2年生、日本語能力は初～中級		5)業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 () その他 (日本語)		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) () 学歴理由:(大学で指導、活動を行なうため) ・経歴 () () 経歴理由:() ・法学士 理由:(法律に関する正確な基礎知識が必要なため) ・高校社会科(公民)又は法学教育の実務経験 理由:(制度、法律をわかりやすく指導するため)				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域況	気候(大陸性ステップ) 気温(-20~40℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 7 月 22 日

要請番号(SL 763 - 11 - D - 03)

調査者名:宮本 則子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 地震 (コード 6351)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 地震工学			2	24 / 2
	職種(英) Anti-earthquake Measure 指導科目(英) Earthquake Engineering			3	/
					年 月 から

開発課題 環境保全・防災マネジメント

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 中高等教育専門教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Secondary and Higher Specialized Education
	2)配属先名 (日本語)トリノ工科大学タシケント校 (英語) Turin Polytechnic University in Tashkent
	3)任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国自動車工業会や民間企業及びイタリアのトリノ工科大学の支援を得て、2009年9月に同国政府により設立された新設大学。機械工学、エネルギー論、土木及び産業建築、IT及び産業自動制御の4専攻が開講されている。現在の在学生は1、2年生のみの400名。教師数は3名のイタリア人教授を含め23名。卒業生は同大学と同時にトリノ工科大学の卒業資格も得る事ができる。2009年度の予算額は500万米ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学内にはテクノパークと呼ばれる機械工学及び地震工学の実験施設が設置されている。2011年末には、中央アジアで唯一の実験設備となる3D大型振動台(8m×12m、120トン搭載可能、水平動±5CM、垂直動±2CM、0.1~50Hz)が導入される予定であり、それを利用し鉄筋コンクリートビルディングを対象としたデータの収集、数値解析、シミュレーション等の研究が期待されている。同国には、60名以上の地震関連研究者がいるが、新しい技術に対応できる人材がいないため、ボランティアからの支援が求められている。	
	2)期待される具体的業務内容 ・振動台実験及びデータ解析、耐震工学にかかる一連の講義を学生に対し直接実施する。 ・振動台実験にかかる試験体の設計、計測、加振、データ収集等に関し協力する。 なお、同大学での講義はすべて英語にて実施されているため、ボランティアも英語にて講義することが求められる。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 講義室、執務室、振動台実験設備(振動台は2011年末に導入予定。振動台設置場所は竣工済み)	
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:2名、男性、20~30代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 () 英語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (博士) (業務関連分野) 学歴理由:(専門知識が必要なため) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(応用的指導が必要なため) 理由:() 理由:()
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(ステップ) 気温(-15~+35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 7 月 22 日

要請番号(SL 763 - 11 - D - 04)

調査者名: 宮本 則子

国名	職種 / 指導科目 (コード 8101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 金融システム	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 国際金融論			2	24 / 2
	職種(英) Financial Service			3	/
	指導科目(英) International Money and Finance				年 月 日から
開発課題 民間セクターの活性化に資する行政・法基盤の整備、民間セクター実務人材の育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大臣会議 (受入機関名)(英語) The Cabinet of Ministers of the Republic of Uzbekistan				
	2) 配属先名 (日本語) タシケントイスラミック大学国際経済関係学部 (英語) Tashkent Islamic University, Department of International Economic Relations				
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イスラム教に基づく豊かな精神的・文化的遺産を保存すると共に、宗教的知識と専門的知識を持った有能な人材を育成することを目的に、1999年に設立された国立大学。宗教学、イスラム法、国際経済関係学、情報工学等複数の学科を持ち、学生数約600名、教員数約100名。イギリス、韓国、ヨルダン、マレーシア等の大学や機関と協力関係にある。現在、国際金融論及びコンピュータ技術のSVが活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1991年に旧ソ連圏から独立した同国の安定と持続的経済発展のためには、市場経済化への移行が重要課題であり、金融・財政・貿易等の分野における知識・技術を持った人材育成の必要性は高い。そこで現場での経験が豊富なボランティアから、理論と共に経験に基づいた生きた国際金融論の指導が求められている。現在2代目のSVが国際金融論及び開発経済学を中心に講義を実施している。なお、同大学卒業生が専門的知識とともにイスラム教に関する基礎知識とアラビア語の能力を併せ持つことは他大学の学生にはない有利な長所となるが、教える側のボランティアにも多様な宗教を理解する柔軟な精神が不可欠である。				
	2) 期待される具体的業務内容 理論と経験に基づいた国際金融論及び経済成長論を学生に対し直接講義する。学生の英語能力には差があること、また銀行預金を持たず、金融商品をまったく知らない学生も多いため、ケーススタディを取り入れるなど分かりやすく工夫した講義を平易な英語で行うことが必要である。なお、詳細な講義科目は赴任後配属先と協議して決める。 ・国際金融論(金本位制度、国際通貨、国際収支、外国為替、金利、オプション、デリバティブ、国際決済、マクロ経済等) ・経済成長論、開発経済学等				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務机、パソコン、電話、FAX				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長: 男性、50代 同僚教員: 5名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 () 英語 ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: () ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: (大学で指導するため) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: (経験に基づいた実践的指導が必要なため) 理由: () 理由: ()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 域	気候(ステップ) 気温(-15~+35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号(SL 021 - 11- D- 01)

調査者名: 馬田 英樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
カンボジ ア	職種 合気道 (コード 7703)	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 合気道			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Aikido			2	24 / 2	
指導科目(英) Aikido	3	/				

開発課題 教育分野への支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport
	2) 配属先名 (日本語) カンボジア合気道協会 (英語) Cambodian Aikido Association
	3) 任地 プノンペン 首都(プノンペン)から 西 方向 0 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同協会は2002年にカンボジア合気道クラブとして格闘技委員会に登録され、その後2010年にカンボジア合気道協会となった。教育省から稽古場所の提供を受けているが、選手強化費などの補助金は全くなく、会員から集める会費収入で細々と自主運営にあっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2002年からSV、JOCVの2代にわたる活動によりカンボジア合気道クラブの基盤ができたが、その後1年弱のボランティア不在期間が発生し、各道場の活動が大幅に低下した。その後3代目SVの活動により建て直しが図られ、各道場の会員数が増加し、定期的な演武会も行われるようになり、地方への普及活動も始まった。また各道場代表者による運営委員会が組織され、協会の組織力も強化されつつある。現在は4代目SVが活動中で、各道場での指導に加え、指導者層の育成、地方道場の自立支援等に力を入れている。日本の合気会本部からの巡回指導も毎年受入れている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. カンボジア合気道協会のメンバーに対する技術指導(初心者および子どもクラス含む) 2. カンボジア合気道協会の運営や活動計画策定等への助言・支援 3. 指導者の育成支援と会員の昇級審査の実施 4. 地方への普及活動と地方道場の自立支援 5. 日本や近隣諸国の合気道組織との連携調整	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プノンペンとその近郊道場(Stadium道場、ARK Tuol Krasang道場、PSE道場、RULE道場、Zaman道場、ISPP道場、NISC道場)、及び地方道場(シムリアップ、パタンバン)	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 協会会長(50代、男性、合気道2段、柔道4段) 指導アシスタント3名(20~30代、男性、合気道初段) 指導対象者は小学生から成人(50代)まで	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () クメール語 ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 () () 学歴理由:()
・経験 () () 経験理由:()
・合気道4段以上 理由:(昇級審査にも携わることから) 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯モンスーン) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号(SL 021 - 11 - D - 02)

調査者名: 馬田 英樹

国名	職種 / 指導科目 (コード 6802)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 学校運営 指導科目 教育政策	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) School Administration 指導科目(英) Education Policy			2	24 / 2
	3			/	

開発課題 公平な教育機会の確保と質の向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth & Sport
	2)配属先名 (日本語) シェムリアップ州教育局 (英語) Provincial Education Office, Siem Reap
	3)任地 シェムリアップ州シェムリアップ市 首都(プノンペン)から 北西 方向 320 Km 主要都市(シェムリアップ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同局は州内の就学前教育、初等・中等教育、ノンフォーマル教育、青年・スポーツ活動などの計画及び予算策定、教育施設の新増設、教員配置及び、それらの実施運営と管理・評価等を行っている。小学校の就学率は向上しているが、修了率や中学校の入学率は低く、教員、教科書の不足等課題は多い。予算面では、他国やUNESCO等の支援に頼っている。同局では協力隊員(幼児教育)も活動中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジア政府は2003年に策定した"EFA(Education for All) National Plan"の目標として、幼児教育の拡大、初等教育での就学率100%の達成、留年・中途退学者の削減、中等教育の拡大等を掲げた。しかし、学校不足や教師不足、地域格差の拡大等、子供たちを取り巻く環境は依然厳しい状況である。また、地方分権化による権限委譲が進む中、局内スタッフの能力向上も求められている。活動中のSVは州内の郡教育事務所や学校を巡回し、教育現場の実情を把握すると共に、行政上のアドバイスや同僚(視学官)の育成を行っている。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 学校・児童生徒を取り巻く学習環境調査と教育分野の各種データ分析 2. EFAに掲げる「就学率100%、留年・中途退学者の削減、中等教育の拡大」実現に向けた助言 3. 識字教室等、ノン・フォーマル教育への助言 4. 行政組織としての事業運営能力向上を図るためのスタッフ育成支援	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラップトップ型コンピューター、プリンター、PCプロジェクター等	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(50代、男性) 計画・財務課長(30代、男性) インフォーマル教育課長(30代、男性) 視学官9名(30~40代、男性7名、女性2名)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) クメール語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(行政から現場まで幅広い視点が必要) 理由:(教育現場の経験に基づいた提案が必要) 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地 況域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)		
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
気候(熱帯モンスーン) 気温(20~35 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号(SL 021 - 11- D - 03)

調査者名: 馬田 英樹

国名	職種/指導科目 (コード 6451)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 コンピュータ技術 指導科目 システム運営管理	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Computer Technology 指導科目(英) System Administrator			2	24 / 2
	3			/	

開発課題 社会経済インフラ整備

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 公共事業運輸省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Works and Transport
	2)配属先名 (日本語) 公共事業リサーチセンター (英語) Public Works Research Center
	3)任地 プノンペン市ワットプノン地区 首都(プノンペン)から 北 方向 0 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公共事業運輸省は、公共事業の政策策定、公共インフラの整備と維持管理、道路・鉄道・河川利用の輸送開発及びこれら関連法規の整備等も担っている。配属先はスタッフ60名で、同省を構成する3つの局の1つ公共事業局下にあり、5つの部署のひとつで、道路・港湾・橋梁・鉄道等の公共事業の技術的な支援を担当している。具体的には、公共事業に関わる技術標準の策定と運用、構造物の検査、各種品質評価等である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 運輸・交通・公共建築物等の基礎インフラがまだまだ十分でないカンボジアでは、海外の援助による大規模なインフラ整備が実施されており、各団体から提出される様々な様式の膨大なデータを公共事業リサーチセンターが管理しなければならない。また、グループウェアの導入により、スタッフのスケジュール管理や共有化も始まっている。そのためシステム構築及び維持管理ができる人材の育成が急務であり、またそのシステムを利用するユーザーの教育も不可欠となっている。現存するPCシステムの有効活用とその運営管理において、SVによる継続した支援が必要とされている。
	2)期待される具体的業務内容 1. PCネットワークやグループウェアの運用に係るシステム管理者育成 2. データの共有化やグループウェアの活用による業務効率化を目指したユーザー研修の企画・実施 3. ドキュメント管理システムの運営管理に係る人材育成
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・Windows XP Ver5.1 sp3 ・Linux Ubuntu 8.0.4 ・eGroupWare ・My SQL

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル G/P: システム担当者4名(20~40代、男性)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(幅広い知識と柔軟な対応が必要な為理由:(システムに関する広い知識と技術が必須理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況 気候(熱帯モンスーン) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(SL 021 - 11- D - 04)

調査者名: 馬田 英樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
カンボジ ア	職種 統計 (コード 6002)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 航空統計			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Statistics			2	24 / 2	
指導科目(英) AirTraffic Statistics	3	/				

開発課題 社会経済インフラ整備

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 閣僚評議会 (受入機関名)(英語) Council of Ministers
	2)配属先名 (日本語) 民間航空庁 (英語) State Secretariat of Civil Aviation
	3)任地 プノンペン 首都(プノンペン)から 東 方向 0 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 民間航空庁はカンボジアに発着及び上空を飛行する航空機の運行を管理・監督する機関。カンボジアの航空機の運行に係る各種登録、許認可、ライセンスの発行等を行っている。また、航空機運行の安全性、効率性を確保するために、航空会社や空港設備の定期的なモニタリングや次世代航空保安システム整備、安全管理システム(SMS)の導入計画等も行っている。年間事業予算は約300万ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボランティアが配属となる計画登録局統計課は航空統計データの収集、分析、報告が主な業務である。しかし、データの統計・分析を行うための人材やノウハウが不足しており、ICAO(International Civil Aviation Organization: 国際民間航空機関)の基準に基づく統計データ処理が行えていない。同様の統計データを計画省統計局からも求められており、一連の統計分析作業における人材の育成と業務改善が急務となっている。同庁ではJICAによる「東メコン地域(カンボジア、ラオス、ベトナム)次世代航空保安システムの移行に係る能力開発プロジェクト」が2011年1月から開始されている。	
	2)期待される具体的業務内容 航空統計の国際標準に基づいたデータ処理・分析を可能にするために以下の業務を支援する。 1. 統計の種類(航空機統計、航空機事故統計、輸送量統計)に応じたデータ収集。 2. 収集したデータに対し分析内容に応じた統計処理。 3. 統計データ更新を効率的に行うための作業手順を含むマニュアルの作成。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC1台(Windows XP、インターネット接続可)	
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 計画登録局局長(男性、40代) 副局長(男性、30代、経験8年) 職員3名(男性2女性1、30代、経験3-5年)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () クメール語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(経験に基づいた指導が必要のため) 理由:() 理由:()
	活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無		

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(20~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号(SL 021 - 11- D - 05)

調査者名:馬田 英樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 食品加工 (コード 1601)	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 食品加工			2	24 / 2
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Food Processing			3	/

開発課題 農業・農村開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農林水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries
	2)配属先名 (日本語) 王立農業大学 農産学部 (英語) Royal University of Agriculture (RUA), Faculty of Agro Industry
	3)任地 プノンペン 首都(プノンペン)から 南西 方向 12 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国の農業教育機関としては最高位にある大学。農学、獣医畜産、森林、水産、農業技術管理、農業経済、農産業、土地経営管理の8学部および修士課程があり、学生総数は約2,000名。2001年度よりJICAボランティアを受入れており、これまで食品検査、土壌肥料、家畜衛生、養殖等の分野で協力が行われた。現在は本SVのみだが、草の根技術協力(名古屋大学、東京農業大学)による活動が行われている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学農産学部では現在4代目のSVが活動中。過去のボランティアは学生対象に醸造技術および微生物検査技術の指導を行ってきた。現在同学部では食品の調理加工の実習授業が行われているが、適切な指導人材が不足しているため品質・衛生管理が不十分であり、学生の学習内容が非常に低いレベルに留まっている。04年にWTO加盟したカンボジアでは農産物加工品が将来的な輸出品として期待されており、この分野の大卒人材の育成は重要かつ急務である。今後配属先では、衛生管理基準を授業・実習の双方で導入するとともに、現在生産している加工食品の品質向上を図ることが期待されている。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 食品加工に関する基礎的な知識の指導 2. 微生物工学、食品製造工学、食品衛生学、食品分析学、食糧化学、栄養化学等の食糧化学工学に関するいずれかの講義及び実習 3. 基本的な食品検査技術の指導(食品成分、添加物、微生物、物性の測定等) 4. 現存する機材の活用方法および保守管理に関するアドバイス	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 遠心分離機、インキュベーター、オートクレーブ、ドライオーブン、蒸留水製造装置、ウォーターバス、実験用各種ガラス器材、業務用冷蔵庫、業務用冷凍庫、調理用オーブン、攪拌機、その他各種調理道具	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル C/P: 農産学部専任講師(修士、男性、40代) 指導対象: 学部2~3年生(男女、20代中心、約60名)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () クメール語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(大学で指導するため) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(実習指導に必要であるため) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(熱帯モンスーン) 気温(20~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 21 日

要請番号(SL 021 - 11 - D - 06)

調査者名: 廣瀬 信明

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
カンボジア	職種 放送 (コード 6554)	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 テレビ放送番組制作	○新規	●2年	1 24 / 1	年 月 から
	職種(英) Broadcasting	●交替	○1年	2 24 / 2	
指導科目(英) Television Program Production	3 代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 教育分野への支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 情報省 (受入機関名)(英語) Ministry of Information
	2) 配属先名 (日本語) カンボジア国営放送 (英語) National Television of Cambodia
	3) 任地 プノンペン特別市 首都(プノンペン)から 北 方向 0 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年カンボジア国営放送(TVK)に日本の無償資金協力でプノンペン局及びシハヌーク局の建設及び放送機器の供与が行われた。1996年から2007年まで4人の専門家が派遣され、番組制作指導や機材の援助を行い、2008年からはボランティアが2名派遣されている。ニュース、交通キャンペーン等の番組製作の他、外国の娯楽番組、教養番組を放映。韓国が2010年から地上DMBを導入している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアは過去の内戦の影響もあり、人材が不足している。国営放送には1996年以降4人の専門家と二人のボランティアが派遣され、放送運営(1名)、TV技術(1名)、番組制作(4名)の分野で活動してきた。1996年に無償資金協力で提供された機器はアナログであり、これら機器の老朽化に伴い、現在韓国のDMBの導入によりデジタル化が進んでいる。テレビ番組制作や放送運営の分野において、製作スタッフの技術を向上させ、番組の質を高めるべくボランティアの派遣が望まれている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. テレビ番組制作と放送運営分野において、スタッフへの助言と指導 2. プノンペン局と地方局の連携マネジメントにおけるアシスト 3. 基本的な番組制作プロセスの指導と編集能力の向上支援 4. 教育番組の作成指導
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 望遠マイク (Sony EMC-672)、中継用カメラ (Sony DSR390P DX2100、Sony DSR250P)、ワイヤレスマイク (Senheiser SKM-135G2)

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 番組制作部副局長(44才男性、政治学修士、勤務20年) その他スタッフ50名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () クメール語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) () 学歴理由:(同僚とのバランス) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(放送全般を経験している必要があるため) 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯モンスーン) 気温(20~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
状況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 23 日

要請番号(SL 745 - 11- D - 01)

調査者名:磯貝 真由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
キルギス	職種 コンピュータ技術 (コード 6451)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 プログラミング			2	24 / 2
	職種(英) Computer Technology 指導科目(英) Programming			3	/

開発課題 市場経済化に資する人材育成

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Science
	2)配属先名 (日本語) キルギス民族大学 (英語) Kyrgyz National University named after Jysup Baasagyn
	3)任地 ビシュケク 首都(ビシュケク)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビシュケク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、旧ソビエト連邦時代の1951年に設立された。1991年の独立後に現在の大学になり、6単科大学および90学部を擁するキルギス共和国を代表する総合大学である。学内には、コンピューター室が完備され、インターネット環境も整っている。他学部には日本語教師のボランティアも派遣されている。予算は約1千万円。他国からの援助は無い。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は、プログラミングの講義を中心に授業を担当している。他にプログラミングの講義を担当できる現地講師は、カウンターパートであるロシア系キルギス人のみである。カウンターパートは英語を話せる数少ない講師の一人であり、プログラミング以外に英語の講義も行っている。現在のボランティアは2代目で、初代ボランティアからJava言語をプログラミング講義で使用して、英語で講義を行っている。	
	2)期待される具体的業務内容 ・JavaまたはC++言語を使用して、学生(1クラス20名程度)を対象に英語でオブジェクト指向プログラミングの講義(1コマ120分、週4コマの講義を予定)を担当する。 ・JavaまたはC++言語を使用して、同僚の大学講師に実践的なプログラミング手法を指導する。 ・必須ではないが、Linuxの講義もできれば尚望ましい。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プロジェクター、コンピューター (Windows XP) 20台	
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性1人、講師、70代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ロシア語 () 英語 ()
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(大学で講義を行うため)
・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(大学で講義を行うため)
理由:()
理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(内陸性) 気温(-15~40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 2 日

要請番号(SL 033 - 11 - D - 01)

調査者名: 矢野 史俊

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目 日本語教育	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	24 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Education			2	/
			3	/	年 月 日から
開発課題 相互理解の増進					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術部 (受入機関名)(英語) The Ministry of Science and Technology				
	2) 配属先名 (日本語) 人民教育出版社 (英語) People's Education Press				
	3) 任地 北京市海淀区 首都(北京)から 北 方向 0 Km 主要都市(北京)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1950年に設立された中等教育の各種教科書の研究・開発を担う、教育部(中国の「部」は日本の「省」にあたる)直轄機関。教育部が発する「課程標準(中国の学習指導要領)」に基づき外国語、数学等各科目の教材を出版している。外国語は英語、日本語、露語の教材を出版。1983年に課程教材研究所が設立され、本SVが配属となる日本語課程教材研究センターはその下にある。現在、初代SV(平成22年度2次隊)が活動中。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は中学・高校の日本語の教科書を出版している中国唯一の出版社。中国の「標準課程」においては「日本語教育を通じて日本語によるコミュニケーション能力の習得のみならず、国際的な視野を広げ文化的素養を身に付け個性を伸ばすこと」が謳われており、この指針に沿ったより良い教科書作りにおいて、経験豊かなネイティブによる継続的支援が不可欠な状況。現在活動中のSVは、7~9年生(日本の中学1~3年生に相当)の教科書及び教師用指導書の改訂支援が活動の中心。中国の学校現場で活動中のJOCV日本語教師とのネットワークを利用し改訂のための情報収集を図る等JICAボランティアならではの効果的な活動を行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 日本語課程教材研究センターに所属し以下の活動を行う。 ①中学生用(7~9年生)の教科書、教師用指導書及び副教本である練習帳の改訂の支援(現SVが実施中の改訂作業支援を引き継いで実施する。現状では8年生、9年生向けが作業の中心となる予定であるが改訂の進行状況次第で7年生向けの業務にも関わる可能性あり) ②中等教育日本語教師研修会(年2回実施)におけるセミナーや講義の実施 ③関連教科書の調査研究 ④ネイティブとしての日本語教材の録音への協力				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務室での作業が中心となるため専用のデスクトップ型パソコンを利用。その他コピー機、プリンターなどは同僚と共同使用。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本語課程教材研究開発センターのスタッフ 教授(50代・女性)、助教授(40代・女性)、副主任(40代・女性)、講師(30代・男性)。全員日本語対応可能。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 中国語 () その他 (日本語) ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(業務上不可欠な条件) ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由:(業務上不可欠な条件) ・日本語教授法 理由:(業務上不可欠な条件)				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域況	気候(亜寒帯気候) 気温(-20~35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 2 日

要請番号(SL 060 - 11 - D - 01)	調査者名: 和田 陽一
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 行政サービス (コード 8001)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 都市交通安全			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Public Administration			2	/	
指導科目(英) Traffic Management and Road Safety	3	/				

開発課題 運輸交通

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 公共計画事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Physical Planning and Works
	2)配属先名 (日本語) 道路局 (英語) Department of Road
	3)任地 カトマンズ 首都(カトマンズ)から 東 方向 10 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はネパールにおける道路の建設、維持管理、道路政策を包括的に行う組織である。予算は年間約300億円。日本は、無償資金協力として、カトマンズと首都近郊都市バクタールを結ぶ幹線道路を建設。また、ネパールの物流改善のためにインド国境と首都カトマンズを結ぶシンズリ道路を建設中。なお、同局には道路計画・維持管理アドバイザーを派遣(2011年8月まで)。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年ネパールは、自動車等の急激な増加に伴う劣悪な交通マナー(運転者/歩行者双方)により重大事故も増加してきている。カトマンズ・バクタール道路が2011年5月に日本の援助で建設され、当道路沿線地域においてネパールにおける交通安全思想の先駆的なモデルにするべく、「カトマンズ・バクタール道路交通安全対策連絡協議会」を立ち上げ、道路維持管理者である公共事業省道路局、交通警察、沿線自治体、沿線住民組織と相互協力しながら劣悪な交通行動習慣を改善するためにボランティアの知見を必要とされ要請された。
	2)期待される具体的業務内容 道路局・交通警察・沿線自治体・沿線住民組織と相互協力を行い、交通安全について以下の活動に取り組む。 ①ネパール政府、自治体、住民組織、学校等において交通安全思想の啓発を行い、交通行動習慣の改善を促進する。 ②事故多発地点等におけるハード面、ソフト面の改善について関係機関へ助言する。 ③配属先の調整力強化及び体制強化への取り組みに対して助言する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的執務用具一式
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プロジェクトマネージャー 男性 50代 スタッフ 男性 5名 20-40代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()
6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導上必要理由:()理由:()
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 2 日

要請番号(SL 060 - 11 - D - 02)

調査者名: 和田 陽一

国名	職種 / 指導科目 (コード 3301)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 電気通信	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 航空管制無線機器管理			2	/
	職種(英) Telecommunications 指導科目(英) Air Traffic Control Radio Maintenance			3	/
年 月 日から					

開発課題 運輸交通

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 観光・民間航空省 (受入機関名)(英語) Ministry of Tourism and Civil Aviation
	2) 配属先名 (日本語) ネパール民間航空公社 (英語) Civil Aviation Authority of Nepal (CAAN)
	3) 任地 カトマンズ 首都(カトマンズ)から 東 方向 10 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カトマンズ国際空港を始め、国内の4の空港の建設、運営、保守管理を担当。年間予算は約20億円。1994年より日本の無償資金協力によりレーダー機器や関連施設の設置工事が開始され1997年に完成した。また、2001年に管制設備改善計画にて日本より対空通信施設の改善のため管制関連機材が供与された。レーダー管制のJICA専門家が1994年より20名近く派遣され、現在、無線機器維持管理のためSVも派遣中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カトマンズ空港は山間に位置する空港で、離着陸に困難が伴い過去には航空事故が発生し、管制用のレーダー装置の重要性が高いことから日本の無償資金協力で同装置を設置した。しかし、設置以降レーダー機器は10年以上、通信施設も数年が経っており、故障も多発している。他にも気象計測装置なども故障が多発している状況。各装置の信頼性向上を図るべくこれらの装置の修理・保守技術を有するボランティアによる助言が求められている。機材の老朽化により苦勞する部分もあったが、前任SVは同僚と共に機材の信頼性向上に努めた。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①航空管制無線機器(レーダー、RDP、対空通信、気象装置等)の維持管理についての支援 ②配属先スタッフに対し上記航空管制無線機器の修理および教育訓練の実施 ③上記航空管制無線機器の製造会社との技術情報交換の窓口 ④地方主要空港の航空管制無線機器についての助言 ⑤次期導入予定の航空管制無線機器の整備に対する助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 信号発生器、オシロスコープなど計測器は一通りある。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 25名(一部女性も従事) 大学卒、25歳から50歳程度であり、通信工学的な一般的な技術、知識は有している。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()
6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)		

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 (高等専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由:(専門的な知識が必要とされるため)
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導上必要)	理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(0-35 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可、 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(SL 060 - 11 - D - 03)

調査者名:佐野 千裕

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 職業訓練 (コード 6803)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 データベース管理			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Vocational Training			2	/	
指導科目(英) Database Management	3	/				

開発課題 行政制度整備・強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) 技術教育・職業訓練評議会 (英語) Council for Technical Education and Vocational Training (CTEVT)
	3)任地 バクタプール郡サノティム 首都(カトマンズ)から 南東 方向 7 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.7 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1989年に政府機関として設立。全国の職業訓練校(約400校)を管轄している。主な業務は、1)国内における技術教育及び職業訓練(TVET)のポリシー及びプログラム形成、2)職業訓練校に対する調整やサービスの提供、3)職業訓練における質の向上、4)実施及びモニタリングである。今年度の全予算は、約74億円。アジア開発銀行(ADB)、世界銀行(WB)や韓国からの支援を受けている。現在SV1名が活動中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ADBが支援するプロジェクトを通じて、同機関が管轄する職業訓練校に関する全情報のデータベースシステム(Training Management Information System:TMIS)を構築し、幅広いサービスの提供及び業務効率化を目指している。現在1代目のSV(データベース管理)が、データの入力やTMISの検証及びデバック支援を実施中。引き続き、このシステムの維持管理やアップデート及びシステムの活用方法に係る支援や提言の必要性があるため、後任の要請に至った。	
	2)期待される具体的業務内容 配属先の担当スタッフとともに、以下の業務を行う。 ①TMISの維持管理やアップデート作業を通じ、実践指導及び改善支援を行う ②TMISやDBの有効的な活用方法を提案する ③各職業訓練校に対して、TMISに係るトレーニングの実施支援を行う ④配属先及び関連機関(ADBやWB等)との連携強化支援も期待される	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Windows2003 Windows SQL server2000・作業PC:Windows7 CPU:760@2.8GHz/Memory 8.0GB/ Microsoft Office2007	
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 部門長1名(男性 40代) システムエンジニア2名(男性 20代) GISスペシャリスト1名(男性 40代)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(専門的な知識が必要とされるため) ・経験 () () 経験理由:() ・ Access/VB/SQLでのシステム開発経験 理由:(指導上10年以上の経験が必要とされるため)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(0~35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況電 話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(SL 060 - 11 - D - 04)

調査者名:佐野 千裕

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 手工芸 (コード 6652)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 テキスタイル・デザイン			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Handicrafts			2	/	
指導科目(英) Textile Design	3	/				

開発課題 行政制度整備・強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 産業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry/Department of Cottage and Small Industry
	2)配属先名 (日本語) ネパール手工芸協会 (英語) Federation of Handicraft Association of Nepal (FHAN)
	3)任地 カトマンズ郡カトマンズ市 首都(カトマンズ)から 南 方向 2 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 手工芸産業は女性に雇用機会を提供する産業の一つであり、女性の社会進出及び自立支援に寄与している。配属先は、加盟団体に対して、1)セミナーや研修等の開催、2)製品の海外輸出に係る手続支援や証明書の発行、3)マーケティングに係る情報提供などである。また、国内の手工芸産業に関わる団体の代表として、政府とのやりとりや調整等も実施している。これまでJOCV及びSV(各1名)が活動してきた。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の中心産業の一つである手工芸業界の発展を目指して、全国約1500団体にメンバーを持ち、各種手工芸品を扱う団体に対して、様々なサービスを提供している。同配属先のデザイン開発部門が、メンバーのニーズに合わせた研修やセミナーの開催、海外マーケットの拡大に向けた手工芸の質の向上、新デザインの開発や品質管理の指導を行っている。現在テキスタイルデザインのSVが、トレーナーや調査及び各団体への提言を実施中。引き続き、テキスタイル・デザインの分野で支援が必要であることから後任の要請に至った。	
	2)期待される具体的業務内容 配属先のデザイン開発部門で、加盟団体に対して以下の業務を行う。 ①ネパールにおけるテキスタイル・デザインや自然素材を利用した技術の向上支援を行う。 ②海外マーケットに向けたデザイン開発向上支援を行う。 ③加盟団体のニーズに合った研修やセミナーの企画・実施提案を行う。 ④ネパールの手工芸産業の発展のためのアドバイス支援も期待される。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター等	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長1名(男性 40代)、マネージャー1名(男性50代)、コーディネーター1名(女性 20代)、デザイナー1名(男性 30代) 他	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(専門的な知識が必要とされるため) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(技術指導やアドバイス支援が期待されるため) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(0~35℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(SL 060 - 11 - D - 05)

調査者名: 小澤重久

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ネパール	職種 養殖 (コード 1803)	○新規 ●交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 淡水魚養殖			1	24 / 1
	職種(英) Fish Culture			2	/
	指導科目(英) Aquaculture of Cold Water Species			3	/

開発課題 農業・農村開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Co-operatives
	2) 配属先名 (日本語) ネパール農業研究評議会(NARC)水産研究部 (英語) Fisheries Research Division, Nepal Agriculture Research Council
	3) 任地 ラリトプール郡ゴダワリ 首都(カトマンズ)から 南 方向 15 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はネパール政府設立の淡水の漁業や養殖に関する実践的研究を行う研究機関で、稚魚生産・供給、魚病診断等の業務を行っている。過去、JICAの支援により実施されたニジマス養殖では拠点の役割も果たし、現在も全国各地のニジマス養殖業者を支援している。さらに前任SVの支援によりネパール固有の淡水魚であるアサラ(コイ科の魚)の養殖技術開発を開始している。年間予算約720万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者はニジマス生産の向上をめざし水質改善に取り組んだ。ネパールにあるレンガ等を利用した簡易フィルターを作成し配属先の養魚場でモデル実験を行い、現在改良を行いつつ普及を開始している。またアサラの養殖では小型のアサラの完全養殖に成功し、養殖事業化に向けて技術の確立とアサラ(Asala, Shizothorax spp)の改良に取り組んでいる。アサラはスノウトラウトと呼ばれ、ネパール山間地域に広く生息する貴重な蛋白源である。近年急激にその数が減じており、養殖技術の確立が求められていた。ボランティアは前任者が手がけた、ニジマス養殖の生産向上やアサラ養殖技術開発の取り組みを引き継ぎ配属先を支援する。	
	2) 期待される具体的業務内容 以下の配属先の活動を支援する。 ①アサラ養殖技術の開発を通じた新魚種養殖技術確立を支援する。 ②配属先職員及び個人養殖業者のニジマス種苗生産向上に協力する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、生物顕微鏡、ディープフリーザー、旧式乾燥飼料製造器、粉砕器、電子天秤等	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 部長 50代男性 研究者 30~50代 男女 3名 技官 40~50代 男性 3名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(淡水魚養殖の専門知識が必要) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(養殖業者を指導するため) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 5 月 27 日

要請番号(SL 048 - 11 - D - 01)		調査者名: 桑園 いづみ				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 農業土木 (コード 1201)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 灌漑施設整備			1	24 / 2	年 月 から
	職種(英) Agricultural Civil Engineering 指導科目(英) Irrigation Management			2	/	
開発課題 農業インフラ整備						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農林省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Forests					
	2) 配属先名 (日本語) 農業局土木課 (英語) Engineering Division, Department of Agriculture					
	3) 任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は全20郡の灌漑、農道、農業施設の予算、設計、施工の支援や監理を行っている中央機関である。我が国の農道架橋プロジェクトが2011年から開始し、年間予算は100万ドルである。第10次5か年計画において、貧困削減のためには農村道路建設の重要性が強調されており、総延長3000kmの建設計画を元に、現在大規模に農道の建設を実施している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンでは急峻な山間部が多いため、農道建設において崩落、土砂崩れが多い。現在1名のシニア海外ボランティアが農道建設に対する工法の指導、研修を通じ、設計方法の指導などを行っているが、今後農道の指導とともに灌漑に対する指導も急務となってきている。農道同様、多くの灌漑施設も崩落、土砂崩れによる被害を受けており、灌漑技術者も不足しているため水田用水が適切に得られていない。これらの背景から、水田への灌漑について土木課の技術者に研修、指導するために要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 農業局土木課のエンジニアに対し、以下の指導を行う ・川からの取水方法とその施設設計 ・水田近くに設置するため池(高さ5m以下)の設計 ・洪水や土砂崩れにあった灌漑施設の補修に対する助言 ・可能であれば、農道補修に関する助言					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性12人:チーフエンジニア~アシスタントエンジニア (20~50代、女性1人 指導対象者 農業局土木課エンジニア (20~40代) 業務経験1~20年		5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (I/M: C) <input type="checkbox"/> (I/M:)			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(技術指導に必須) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(現場での指導に必須) 理由:() 理由:()					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概況	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 16 日

要請番号(SL 048 - 11 - D - 02)

調査者名: 水野 茂博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブータン	職種 労働衛生 (コード 5903)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 労働安全衛生			1	24 / 2
	職種(英) Labor Hygiene			2	/
	指導科目(英) Occupational Safety and Health			3	/
年 月 から					

開発課題 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働人材省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labour and Human Resources
	2) 配属先名 (日本語) 労働局労働者保護課 (英語) Labour Protection Division, Department of Labour
	3) 任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は、労働環境の改善を通じて、労働者の健康と安全を守ることを目的とした活動を展開している。Labour and Employment Act に基づき、監査官が事業所(建設現場、工場等)を査察し、改善命令を下す権限を持つ。全国4か所に支部、1か所に現場事務所を持つ。2010年10月からSVが活動中。外国からの援助は、WHO、ADBのコンサルタントの短期の援助及び研修等。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 労働者の安全衛生を守るための法律が2007年に施行され、その実施機関が同配属先となる。JICAのSVにより環境測定機器の使用・環境改善の教授についてはほぼ終了。労働安全衛生規定の作成をWHOのコンサルタントと協働で実施中。また安全衛生ポケットマニュアルを作成中で、完成後に教育を行う予定。その他、事業所の査察・改善・確認作業マニュアルの作成および安全衛生ニュースレターの発行も予定している。以上、労働安全衛生環境の向上に向けた基礎的な取り組みを行っているが、未整備の部分およびそれらの活動を現地職員自らが行えるまでには定着していないため、継続的に支援する必要がある、後任の要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・労働安全衛生規定完成後の普及・推進活動の指導(ポリシー、教育、訓練、広報活動等)を行う。 ・事業所(建設現場、工場)及び水力発電所(現場事務所安全管理を実施中)の査察及び改善の指導を行う。 ・環境測定機器(騒音、粉塵、照明、熱環境)の使用・活用・作業所改善方法のフォローアップを行う。 ・建設現場のポケットマニュアル完成後、引き続き、工場、鉱山、サービス産業等のマニュアルを作成する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 環境測定機器(騒音、粉塵、照明、熱環境)	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支部スタッフも含め、合計20名(本部は5名) 男性17名、女性3名、年齢20~30代、経験0~15年	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
 ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(技術指導に必須)
 ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(作業環境経験が必要)
 理由:()
 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 16 日

要請番号(SL 048 - 11 - D - 03)		調査者名: 水野 茂博		
国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期
ブータン	職種 建設機械 (コード 3501)	(長期のみ)		JOCV/SV 日系/短期等
	指導科目 道路建機維持管理	●新規	●2年	1 24 / 1
	職種(英) Construction Machinery	○交替	○1年	2 24 / 2
	指導科目(英) Construction Machinery Maintenance	代目	○ヶ月	3 /
開発課題 道路網整備				
配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 建設開発公社 (受入機関名)(英語) Construction Development Corporation Limited			
	2) 配属先名 (日本語) 西部地区、ヘソタンカ工場 (英語) Western Operation, Hesothangkha			
	3) 任地 ヘソタンカ 首都(ティンブー)から 南東 方向 75 Km 主要都市(ウオンディ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.4 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は、公共事業省道路局から公社として独立した組織である。幹線道路建設機械を道路局やゼネコンなどに貸し出し、その利益で運営していくことが求められている。建機の多くは我が国で無償供与された機材であり(第1~3次道路建設機材拡充計画)、これらの機材を良好な状態に管理・メンテナンスする整備工場が東部、西部、南部3か所に配備されている。ヘソタンカ工場は西部地域をカバーしている。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 我が国無償資金協力によって、幹線道路整備のための道路建機が供与され、ブータン東西を結ぶ幹線道路の整備は著しく向上した。しかし、標高3000メートルを超え、強固な岩盤の地域もあり、過酷な作業環境において道路建機の修理の頻度が高まっている。さらに、最近の建機は構造が複雑化、電子化していることもあり、ブータン人スタッフでは対応が困難なケースも増えている。また、2013年末までに整備工場の移転があり、安全や5Sの見地からの新整備工場建設が予定されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・新整備工場計画における、安全や5Sの見地から助言を行う。 ・故障する道路建機の修理や部品の調達に関する助言。 ・道路建設機械の保守・管理と、建機が適切に管理運営されるシステム作りを支援する。 ・溶接や組み立て機械の修理や部品の調達に関する助言。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 掘削機 (KobelcoSK-200, 115, CAT-312), WheelLoader (CAT910 916), Bulldozer (CATD4H D5M), Motergrader (三菱 MG330)			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル メカニカルエンジニア20名。経験は数年~15年、溶接10名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V^M: C) <input type="checkbox"/> (V^M:)			
条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()				
・学歴 () () 学歴理由:()				
・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(作業経験が必要)理由:()理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				
* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地域	気候(温暖) 気温(5~30℃位)	電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)		
状況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)		

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 17 日

要請番号(SL 048 - 11 - D - 04)

調査者名: 水野 茂博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 土木 (コード 4001)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 橋梁架設			2	24 / 2
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英) Bridge Implementation and Management			3	/
					年 月 日

開発課題 道路網整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 建設開発公社 (受入機関名)(英語) Construction Development Corporation Limited (CDCL)
	2) 配属先名 (日本語) 土木部 (英語) Civil Division
	3) 任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、公共事業省道路局から公社として独立した組織である。幹線道路建設機械を道路局やゼネコンなどに貸し出している。建機の多くは我が国で無償供与された機材であり(第1~3次道路建設機材拡充計画)、これらの機材を使用して、建機の修理、砕石、道路・橋梁建設も行っている。南部地域ではADBプロジェクトによる新規の橋梁を含む道路(24km)を建設中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 我が国無償資金協力によって、幹線道路整備のための道路建機が供与され、ブータン東西を結ぶ幹線道路の整備は著しく向上し、それに伴い建設技術も向上した。ただし建設現場では外国人労働者に労働力も技術も頼る状況が多い。配属先では自国の労働者のみを雇用し、人材育成も担っている。以前は道路建機の貸し出しと保守を行っていたが、公社化された際道路建設も行うようになり、これは自国建設業の牽引という側面を持っている。橋梁建設は技術的に未だ低く、長さ50mの橋梁建設も容易ではない状況である。
	2) 期待される具体的業務内容 ・橋建設のための、施工管理の一連の流れを指導する。主としてベイリー橋(組立て式仮橋、10~60m)、アーチ橋(1スパン10~15m、3径間)。RC橋も少しある。施工計画を作成し、計画に基づいた施工が出来るよう指導・助言する。 ・河川に建設する下部工の施工支援を行う。 ・設計図より資材の段階的な量算出と積算について指導する。 ・安全に配慮した施工技術を指導する。 ・現場は全国にあるため、首都をベースに出張で各現場を訪問し指導する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター等、Auto-CAD
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 土木部長: 1名、40代、経験20年 土木技師: 30-40代、経験5-10年
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(作業経験が必要) ・土木施工管理技師2級(土木) 理由:(基本的な知識に基づく指導が必要) 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(SL 027-11-D-01)		調査者名: 多賀谷 健司		
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期
ベトナム	職種 品質管理 (コード 6751)	(長期のみ)		JOCV/SV 日系/短期等
	指導科目 品質保証・管理(ハノイ)	○新規	●2年	1 24 / 1
	職種(英) Quality Management	●交替	○1年	2 24 / 2
	指導科目(英) Quality Assurance and Quality Control	2代目	○ヶ月	3 /
開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発				
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 計画投資省企業開発庁 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment, Enterprise Development Agency			
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業支援センター(北部) (英語) The Assistance Center for Small and Medium Sized Enterprises in the North			
	3) 任地 ハノイ 首都(ハノイ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北部中小企業支援センター(TAC)は、計画投資省のもと2004年に設立され、2006年8月~2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格の部品をベトナム中小企業が製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導にかかる要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、本ボランティアにはベトナムの中小企業支援の技術力向上を目的とした活動が求められている。現在、長期ボランティア8名が派遣されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら、ベトナムの中小企業が抱える品質保証・品質管理面の問題点を抽出し、それに対する改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。 ・品質保証および品質管理について十分な知識を持ち、生産工場の品質保証または品質管理部門における実務経験を必要とする。経験の中には品質保証体制構築、および品質管理としての実務経験が含まれる。又、チームメンバーと協働して支援を行うこともあり、チームワークが要求される。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、コピー機等、一般事務用品			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル TAC職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム市場・外資企業の経営者・技術者となる。現場指導には日越通訳ができるスタッフが同行するので、活動上の支障はない。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語) ()	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)			
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(企業支援を現場で行う上で欠かせない)理由:()理由:()			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 - ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地域	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
況域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(SL 027 - 11 - D - 02)

調査者名:岩崎 弥生・多賀谷 健司

国名	職種/指導科目 (コード 6751)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 品質管理	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 品質保証・管理(ホーチミン1)			2	24 / 2
	職種(英) Quality Management			3	/
	指導科目(英) Quality Assurance and Quality Control				年 月 から

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ベトナム商工会議所 (受入機関名)(英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI)
	2)配属先名 (日本語) ベトナム商工会議所ホーチミン支部 (英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI) Ho Chi Minh City Branch
	3)任地 ホーチミン 首都(ハノイ)から 南 方向 1800 Km 主要都市(ホーチミン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業団体の代表的組織。メンバーの企業に対して、人材育成、貿易投資促進およびその他の情報提供などの支援を行っている。また、定期的に経済政策への提言を行うなど、ベトナム財界と政府をつなぐパイプ役も担う。ハノイのVCCI本部のほか、ホーチミン市、ダナン市、ハイフォン市および主要な地方省に、合計11の支部がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国では日本人技術者への期待が高く、2008年3月には副首相が来日し、日本のシニア層による指導への要望が示された。VCCIへのシニア海外ボランティア派遣は2009年より開始され、現在7名(長期6、短期1)が派遣されている。
	2)期待される具体的業務内容 ・配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら、ベトナムの中小企業が抱える品質保証・品質管理面の問題点を抽出し、それに対する改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。 ・品質保証および品質管理について十分な知識を持ち、生産工場の品質保証または品質管理部門における実務経験を必要とする。経験の中には品質保証体制構築、および品質管理としての実務経験が含まれる。又、チームメンバーと協働して支援を行うこともあり、チームワークが要求される。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル VCCI職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場企業の経営者・技術者となる。現場指導には日越通訳ができるスタッフが同行するので、活動上の支障はない。
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語) () 6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(活動上、指導科目における十分な経験は必須)理由:()理由:()
	活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

調査者名:岩崎 弥生・多賀谷 健司

要請番号(SL 027-11-D-03)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 品質管理 (コード 6751)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 品質保証・管理(ホーチミン2)			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Quality Management			2	24 / 2	
指導科目(英) Quality Assurance and Quality Control	3	/				

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ベトナム商工会議所 (受入機関名)(英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI)
	2)配属先名 (日本語) ベトナム商工会議所ホーチミン支部 (英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI) Ho Chi Minh City Branch
	3)任地 ホーチミン 首都(ハノイ)から 南 方向 1800 Km 主要都市(ホーチミン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業団体の代表的組織。メンバーの企業に対して、人材育成、貿易投資促進およびその他の情報提供などの支援を行っている。また、定期的に経済政策への提言を行うなど、ベトナム財界と政府をつなぐパイプ役も担う。ハノイのVCCI本部のほか、ホーチミン市、ダナン市、ハイフォン市および主要な地方省に、合計11の支部がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国では日本人技術者への期待が高く、2008年3月には副首相が来日し、日本のシニア層による指導への要望が示された。VCCIへのシニア海外ボランティア派遣は2009年より開始され、現在7名(長期6、短期1)が派遣されている。
	2)期待される具体的業務内容 ・配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら、ベトナムの中小企業が抱える品質保証・品質管理面の問題点を抽出し、それに対する改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。 ・品質保証および品質管理について十分な知識を持ち、生産工場の品質保証または品質管理部門における実務経験を必要とする。経験の中には品質保証体制構築、および品質管理としての実務経験が含まれる。又、チームメンバーと協働して支援を行うこともあり、チームワークが要求される。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、コピー機等、一般事務用品
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル VCCI職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場企業の経営者・技術者となる。現場指導には日越通訳ができるスタッフが同行するので、活動上の支障はない。 5)業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () その他 (日本語) () 6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(活動上、指導科目における十分な経験は必須)理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 14 日

要請番号(SL 009 - 11 - D - 01)

調査者名: 柳沢 美樹

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マレーシア	職種 養護 (コード 5405)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 障がい児教育(自閉症)			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Nursing of Disabled People			2	/	
指導科目(英) Special Education for Autism	3	/				

開発課題 格差是正

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) NGO ウイングズ マラッカ (受入機関名)(英語) Wings Melaka Early Intervention Centre
	2) 配属先名 (日本語) NGO ウイングズ マラッカ (英語) Wings Melaka Early Intervention Centre
	3) 任地 マラッカ 首都(クアラルンプール)から 南東 方向 136 Km 主要都市(マラッカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1998年にCAREとメソジストチャーチの支援により設立されたNGO。発達障がい(主に自閉症)をもつ幼児から18歳までの38名を対象にした通所療育施設。早期療育や自立生活の促進、家族へのサポート、カウンセリングなどを実施している。予算は年間約1200万円。外国からの援助状況については、日本政府の草の根無償資金協力、マレーシア日本商工会議所から遊具の提供を受けるほか、フィンランドから資金支援がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では独自にABA等のメソッドを利用しながら、グループ学習や個人セッションを通して指導を実施している。現在通所している70~80%の児童は自閉症、その他ダウン症、ADD、ADHD、LDが対象である。NGOの為、政府主催の研修会参加の機会にも恵まれず、スタッフの研修や能力向上が課題となっている。スタッフの多くが意欲的で、指導内容の強化と質の向上を求めているが、各自の指導力の限界を感じていることから、JICAボランティアの要請に至った。中でも言語療法を含め個々にあったコミュニケーション手段と指導方法が不足している。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・施設通所の児童・青少年を対象に、個別ニーズの査定と個別療育プログラムを立案・実施を支援する。 ・個々人に適したコミュニケーション手段(発語・発声にかかるアプローチを含む)と指導方法を提案する。 ・地域の他機関(救世軍等)と連携し、スタッフや家族に対して勉強会を実施する。 ・他の派遣中JICAボランティアとの連携活動も可能な範囲で実施する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 グループセッションルーム、個別指導室、遊具付き庭園、各視覚教材等、アップライトピアノ等	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主カウンターパート: 教員暦30年以上 50代 サブカウンターパート①教員暦5年②教員暦5年 30代 その他教員2名 30代、事務等その他スタッフ3名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許 (養護学校教諭) ・性別 () 性別理由 :() ・学歴 () () 学歴理由 :() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由 :(実践的な指導と知識が求められているため) ・発達障がい分野経験 (自閉症) 理由 :(即戦力が求められている為)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

配属先内宿舎に居住の場合は不要。それ以外は通勤にかかる自己車輦が必要。
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 10 日

要請番号(SL 009 - 11- D - 02)

調査者名: 柳沢 美樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
マレーシア	職種 養護 (コード 5405)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 障がい児教育			1	24 / 1
	職種(英) Nursing of Disabled People			2	/
	指導科目(英) Special Education		3	/	年 月 日から

開発課題 格差是正

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ペラ州教育局特殊教育課 (英語) Special Education Unit, Education Department of Perak
	3) 任地 タイピン 首都(クアラルンプール)から 北 方向 300 Km 主要都市(タイピン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 特別支援教育にかかる全般的な業務を担当している。障がい児(聴覚障がい、視覚障がい、教育可能な知的障害児)の受入や登録、評価、コンサルテーション、リハビリテーションなどのサービスや、養護教員の質の向上にかかる研修の実施、モニタリングを行う。管轄区内には25校の特殊学級をもつ小、中、高校がある。クラス数は106クラスに上る。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ペラ州は特殊教育において非常に活発な活動をしており、全国で初めて肢体不自由児、重複障害児のクラスを作るなどパイロット的な試みを実践している。しかし教員の多くは経験が浅く、個々にあったアプローチや教材についての知識・経験が不足している。それゆえに実践経験の長い日本の指導者に期待している。前任者は学校での指導を主として、重度障害児に対する取組みやチームティーチングの普及などの取組みを実践している。
	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ペラ州北部各小・中学校の特別支援学級を巡回して、児童に対する授業を通して指導をする。 ペラ州北部各地域を巡回して地区レベルで教師に対する指導をする。 中堅の養護学級の教師に対して、より専門性の高い養護教育に関する講習会を開催する。 他のJICAボランティアと協力して講習内容や教材などの向上を図る。 医療専門家など地元の専門家とのネットワークの形成を支援する。

要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な教材、遊具、スポーツ器具
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ペラ州教育局特殊教育課 課長 ペラ州教育局特殊教育課 課長補佐 30代女性 タイピン養護学校 教師

資格条件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) マレーシア語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: B) <input type="checkbox"/> (V/N:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	

資格条件	・教諭免許(養護学校教諭)・性別()性別理由:() ・学歴() ()学歴理由:() ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由:(実践的な指導と知識が求められているため) ・知的障がい児指導経験 理由:(養護学級の児童のほとんどが知的障害児) 理由:()
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

活動上必要な場合は配属先が車輛提供か経費支給をするが、通勤には自己車輛が必要

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 12 日

要請番号(SL 045 - 11 - D - 01)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種 / 指導科目 (コード 1005)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 組織培養 指導科目 植物細胞培養	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Tissue Culture 指導科目(英) Plant Cell Culture			2	24 / 2
				3	/

年 月 日
から

開発課題 自然環境の保全と自然資源の適正利用

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) モンゴル科学アカデミー生物研究所 植物細胞培養研究室 (英語) Mongolian Academy of Sciences, Inst. of Biology, Plant Cell Culture Labo.
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モンゴル科学アカデミー生物研究所は1965年に創立された。一般生物、微生物、バイオテクノロジーの分野に80人以上の科学研究者が従事している。研究者は60以上の専攻論文、研究論文、多くの国の科学雑誌に2,000以上の研究成果を投稿している。今回ボランティアを要請している植物細胞培養研究室は、その10の研究室の一つである。研究室の予算は年間約2700万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) この研究室では1988年以来モンゴルにおける植物の細胞組織培養を行っており、現在は「モンゴル薬用植物の細胞組織培養研究」として生息地破壊や不法無差別採集により絶滅危機にある希少薬用植物や木本植物の研究に取り組んでいる。2004年に甘草、ペガヌムハルマルの研究を開始し、植物細胞培養とクローン微細繁殖に成功し、いくつかの苗木は温室外に移植することに成功した。また、甘草の植物細胞培養の結果、培養されたバイオマスの中でグリシルリジン酸の含有量を測定した。これら薬用植物の研究成果を発展させるため、現在活動中のシニアボランティアの後任派遣が要請されている。
	2) 期待される具体的業務内容 植物細胞、組織培養にかかわる新しい方法や技術の高度な専門知識を要求される研究を促進するため、ボランティアは下記が期待される。 ① 研究員に対する支援及び助言。 ② 研究者、大学の教師、大学生に対するセミナーの開催。 ③ 共同研究の結果を国際ジャーナル・雑誌に発表すること。 ④ モンゴル植物・生物工学の研究者との野外研究旅行、議論、会議に参加する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Spectrophotometer (UV-2102C)、Electromicroscope (Olympus CK2)、Growth chamber (RKJ IL-60)、など

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究室長 女性 (40代) 同僚4人 女性 (20代) 学生3人 (モンゴル国際大学)	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) モンゴル語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(指導に必要) ・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由:(支援・助言に必要) 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-------------	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(SL 045 - 11 - D - 02)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 機械工学 (コード 3104)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 機械工学			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Mechanical Engineering 指導科目(英) Mechanical Engineering			2	24 / 2	
		3	/			

開発課題 市場経済化を支える人材の育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) モンゴル科学技術大学 機械工学校 (英語) Mongolian University of Science and Technology, School of Mech. Eng'g
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モンゴル科学技術大学の17学校の一つ。それぞれの学校の予算は独立採算で、当学校の年間予算は約1億7千万円。教授を中心に8チームがあり、車両、産業機械化、流体力学、内燃機関プロセス、輸送管理・物流、理論力学、機械製造、メカトロニクスを教えている。現在、機械工学の指導科目でシニアボランティアが活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年モンゴル鉱業分野の発展により機械工学に関する職種への需要が高まり、それに伴ない、機械工学の人材育成が求められている。また、機器の取扱い説明書の全てが外国語であるため、授業に外国語の教材を取り入れ、この分野の教師の能力を高めることが必要とされている。これらを支援するためにボランティアの継続派遣が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 副校長のアドバイザーとして、 ① 機械工学の中で、ボランティアの得意とする1科目を担当教師と共に学生に教える。 ② 同僚教師が機械工学科目を英語で教えるのを支援する。 ③ 機械工学に関する先進技術情報を基に英語教材を改善する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エンジンモデル、NC旋盤、エクスカベータ(掘削機) など授業で使用される機材。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副校長一女性、30代 同僚一2人(機械工学の教師) 指導対象: 教師、学生	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: ()	・ 学歴 (修士) (機械工学) 学歴理由: (講義に必要)
	・ 経歴 (実務経験) (5年以上) 経歴理由: (活動に必要)	・ 大学・短大等での教授経験 理由: (学生相手に講義を行なうため)
		理由: ()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概 地 況 域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
	気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 12 日

要請番号(SL 045 - 11 - D - 03)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
モンゴル	職種 道路 (コード 4301)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 橋梁設計			1	24 / 1
	職種(英) Road Construction			2	24 / 2
	指導科目(英) Bridge Design		3	/	年 月 日から

開発課題 経済開発促進のためのインフラ整備

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ウランバートル市役所 (受入機関名)(英語) Ulaanbaatar City
	2)配属先名 (日本語) 道路局 (英語) Capital City Road Department (CCRD)
	3)任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウランバートル市全体開発計画に基づく首都道路網開発を行なう2005年に設立された行政機関であり、住民に対する適切な移動条件を提供するための市内全ての道路、橋梁、地下道、トンネルの建設を管理している。また、建造物の保守・補修の改善や道路建設計画のための先進技術の導入も行なっている。2010年の年間予算は約6千7百万円。2005年に設計調査部長がJICA大阪にて研修を受けている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) CCRDは設立後間もない機関であり、道路や橋梁の建設を専門とする技術者が不足している。一方、市内道路網の補修、保守や新たな建設の必要性によりウランバートル市内の道路計画に対する投資は年々増大している。2010年には鉄道および道路の高架橋建設計画が開始され、また2011年には幾つかの陸橋建設が線路や交差点で予定されているなど、高額の資金が投入されている。これらの計画を問題なく遂行する必要があるが、当局の殆どの技術者は30歳以下と若く、道路や橋梁の建設の経験に不足している。そこで、橋梁建設の全ての段階で助言ができる企画設計を専門としたボランティアの派遣が新規に要請された。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 橋梁設計計画の管理、および橋梁作業に対する助言を行なう。 2. 橋梁保守・補修に付いての立案、また同僚技術者に対して橋梁建設材料の耐久性評価について助言を行なう。 3. 道路・橋梁建設で使用する技術ソフトウェア導入についての助言を行なう。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC(Lenovo)、プリンタ(Epson1390, HP LaserJet1018)、デジカメ(Fujifilm)、ビデオカメラ(Sony)、スキャナー(Canon IR800N)、インターネット	
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司: 男性、40代1名(業務経験17年) 同僚技術者: 男性、30代1名(業務経験3年) 男性、20代1名(業務経験3年) その他、約60名の技術者(3/4は35才以下)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () 英語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (修士) (業務関連分野) 学歴理由:(活動上高度な知識レベルが必要) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(活動上必要理由:()理由:())

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 電 話	気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----------------------	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(SL 045 - 11 - D - 04)		調査者名: 高橋 和久		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
モンゴル	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目 日本語教育(教育局)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 24 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Education			2 24 / 2
開発課題 人材育成				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ウランバートル市 (受入機関名)(英語) Ulaanbaatar City			
	2) 配属先名 (日本語) 教育局 (英語) Department of Education			
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウランバートル市の幼稚園、初中等教育を管轄する行政機関。初中等教育の水準を高めるために、教師や教育の質の向上等に携わる。スタッフは30名、年間予算は約1億2千万円。2011年7月現在、日本語教育分野では長期SV 1名、長期JV 3名が活動を行っている。現在日本以外からのボランティア受入れ実績は無い。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国に対してはこれまで約50名の日本語教師ボランティアが個別の学校に派遣され、日本語教育の質の向上や現地日本語教師の育成に寄与してきた。しかし、近年日本語スタンダードの定着を目的に、単一学校派遣型から巡回指導型に移行した。現在教育局に派遣中のボランティアは、市内初中等教育機関を対象とした巡回指導や現地日本語教師を対象とした勉強会等、様々な活動を行っているが、引き続き現地教師のレベル向上、日本語スタンダード定着に取り組む必要があることから、今回のボランティア要請となった。			
	2) 期待される具体的業務内容 ①ウランバートル市教育局管轄の初中等教育機関(現在は週4日で7校を対象としている)への巡回指導(チームティーチング)等 ②モンゴル人日本語教師を対象とした教育局での勉強会(2週間に1回の頻度で開催)及び各種イベントの開催 ③日本語スタンダードの定着、カリキュラム策定等			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラジカセ等音響機器、パソコン、コピー機			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 外国語主任: 女性1名、40代 巡回先日本語教師: 男女10名弱、20~50代		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () ()	
資 格 条 件	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒)(教育学)学歴理由:(大卒日本語教師に対して指導するため) ・経歴(実務経歴)(10年以上)経歴理由:(巡回指導業務上不可欠) ・日本語教授法指導経歴理由:(業務上不可欠) 理由:()			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(大陸性気候)気温(-30~30℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(SL 045 - 11- D - 05)

調査者名: 高橋 和久

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 日本語教育(教育大学)			2	24 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Education			3	/

開発課題 人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) 国立教育大学外国語学部 (英語) Mongolian State University of Education, School of Foreign Languages
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教員養成を目的とした12学部を擁する国立大学。1988年の設立で年間予算は約4,700万円。過去にKOICAのボランティアを受け入れたことがある。外国語学部には英語指導法、英米研究、ロシア語、ドイツ語、東洋言語の5学科があり、東洋言語学科には、日本語コースの他、中国語、韓国語のコースがある。日本語コースには学部学生が100名、修士課程には3名が在籍している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先では、これまでに不定期ながらモンゴル在留邦人及び短期を含むシニア海外ボランティアが日本語の指導に携わってきた。2006年からは日本語コースにおいて「教師養成課程」が正規の教科として組み入れられ、2代のSVによって一定の成果を上げてきた。現在は「初中等教育機関の日本語教師養成課程」に特化した教育を行っており、今後も経験豊富なボランティアの支援が引き続き必要であることから今回の要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 ①同僚教師に対し、日本語教授法の講義と演習に関するサポート及びアドバイスをを行う ②同僚教師が行う会話・音声・文体論(作文を含む)に関する学部生(11クラス)への指導をサポートする ③同僚教師に対し、カリキュラム、教材整備に関するアドバイスをを行う
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プロジェクター、プリンター、コピー機等

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師5名(男性1名、女性4名、20~40代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒)(教育学)学歴理由:(大卒教師に対して指導するため) ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由:(業務上不可欠) ・大学での日本語教授法指導経験 理由:(教師を目指す大学生に対して指導するため) 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地 域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 20 日

要請番号(SL 045 - 11 - D - 06)		調査者名: 深川 登志夫				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 放送 (コード 6554) 指導科目 テレビ番組制作	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Broadcasting 指導科目(英) TV Program Production			1	24 / 1	年 月 から
				2	24 / 2	
	3	/				
開発課題 人材育成						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science					
	2) 配属先名 (日本語) 文化芸術大学付属ラジオテレビ学校 (英語) School of Radio and Television					
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北西 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年に設立、2010年より文化芸術大学の付属。ラジオテレビジャーナリスト、監督、カメラマン、写真デザイナーを養成している当国唯一の4年制学校。卒業生の83%がマスコミ業界に就職している。教師の93%が修士または博士号取得。年間予算は3,350万円。今まで当学校へSV2名の派遣実績あり。現在はテレビ番組作成監督でSV1名が活動中。過去オーストラリアのAYADボランティア2名派遣の実績あり。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 学校ではテレビ番組制作監督の授業を週16時間開講しており、70人の学生が出席している。この分野ではモンゴルは遅れており、日本の進んだ番組制作監督技術を取り入れ、番組の質向上を図りたい狙いがある。現在活動中のボランティアの帰国後も継続して同僚の先生や学生を含めた人材養成が期待されているため後任派遣要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚(先生)と学生に対してテレビ番組制作監督について授業を担当する。 2. 同僚(先生)学生と一緒に番組制作、編集を行ない、現場実習の指導を行う。 3. 学生に必要な教材を作成する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 編集機材 4台、DV Cam 2台、カメラ 2台、ハンドカメラ 1台					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教務主任: (女性、30代) 対外関係担当者: (女性、50代) 同僚先生3名: (男性 1人、女性 2人 20代) 学生: (テレビ番組制作監督クラスの学生)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 、モンゴル語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: () ・学歴 (大卒) () 学歴理由: (教育・指導に必要) ・経歴 (実務経験) (5年以上) 経歴理由: (教育・指導に必要) 理由: () 理由: ()					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 7 月 20 日

要請番号(SL 045 - 11- D - 07)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種 / 指導科目 (コード 5603)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 食品衛生 指導科目 食品検査	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	職種(英) Microbiology & Chemical Analysis 指導科目(英) Food Inspection			2	24 / 2
				3	/

開発課題 ウランバートル市環境対策

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立監査庁 (受入機関名)(英語) General Agency for Specialized Inspection
	2) 配属先名 (日本語) 中央統合研究所 (英語) Central Joint Laboratory
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は2003年に設立された機関で、輸入品の安全性の検査、食中毒等の緊急事態発生時の原因の特定、地方の検査機関の技術向上のための研修業務等を行っている。全77名の職員のうち、主任検査官4名、検査官50名。年間予算は約3,000万円。中国から無償資金協力にて機材の供与を受けているほか、ロシアの専門家が過去に短期間のセミナーを数回実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は輸入品の安全性の検査を行っており、食料品・飲料水・アルコール飲料・生薬・栽培用種子・化粧品・衛生用品等の安全性の確認や、人体や自然環境に悪影響を与える有害物質の特定等を行っている。近年、モンゴル国内において「食の安全」に対する関心が高まっており、モンゴル政府も輸入品の安全性の確認に力を入れている。そのため同配属先には様々な検査機材が導入されているが、検査機材が十分に活用されているとは言えず、また手作業で行っている検査に関しても精度を向上させたいという意向がありボランティアの要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 従来の検査方法を見直し、改善方法を指導するとともに、新しい技術に関しても伝える。 2. 十分に活用されていない検査機器の利用方法を指導する。 3. 外国の検査基準(値)を紹介するとともに、モンゴル国の基準(値)を見直すための助言を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ELISA Reader, Gas Chromatography(島津), High-performance Liquid Chromatography(Varian), RA-915(LUMEX)等

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 検査官54名(男性3割・女性7割、20~50代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(指導上、専門性が必要である) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導上、経験が必要である) 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
--------	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 22 日

要請番号(SL 024 - 11 - D - 01)		調査者名: 鈴木 幹一郎		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
ラオス	職種 電気・電子機器 (コード 3201) 指導科目 気象ドップラー・レーダー	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1 24 / 1
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Meteorological Doppler Radar			2 / 3 /
開発課題 食料安全保障				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 自然資源環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Natural Resources and Environment			
	2) 配属先名 (日本語) 自然資源環境省 気象水文局 (英語) Department of Meteorology and Hydrology			
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、気象観測・予報及び河川管理、河川の水位予測を行い、その結果を政府機関、空港、電力会社等の機関やマスメディアを通し広く国民に伝えている。気象レーダーは、ビエンチャン国際空港近くに設置され、気象観測、予報業務に使用されている。ラオス全土には、21の主要気象観測所と29の地方気象観測所及び107の雨量観測所がある。日本からは、「気象監視網整備計画」、「気象水文業務改善計画」等の協力実績がある。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 観測体制と観測データ伝送網の脆弱さを改善するため、無償資金協力「気象監視整備計画」が実施され、広範囲をカバーし観測データが得られる気象レーダー及び関連コンピュータ処理システムが設置された。2006年からJICA技術協力プロジェクトが始まり、気象・水文に関わる情報が適切、適宜に収集、分析、提供できる体制の構築を支援している。同プロジェクトによる気象レーダー維持管理に関する指導は2009年3月で終了し、2010年3月からシニア海外ボランティアが配属された。気象レーダー及びLinuxベースの関連コンピュータ処理システムの維持管理と故障修理の技術指導などが期待され本要請がなされた。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 前任SVが指導した気象レーダー運用維持管理・観測データ処理解析手法を定着させる。 2. 気象レーダーの運用及び維持管理の技術、並びに必要とされる電子回路の基礎技術に関する研修のために前任SVが開設したワークショップで電子回路の指導を行う。 3. 気象レーダーのデータ利用について空港管制官などの関係する機関等への指導を行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Cバンド、250KWドップラー気象レーダー装置一式、気象レーダー処理のLinuxベース・コンピュータシステム5台、MTSAT衛星受信システム一式、性能点検の測定器一式、修理関連工具一式			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 課長(男性、50代)、技術職員5名(男性4名、女性1名、50代2名、30代1名、20代2名) 気象予報課長(女性、50代)、予報官10名(男性5名、女性5名、40代2名、30代1名、20代7名)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ラオス語 () 英語 ()	
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)			
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由:() ・ 学歴 () () 学歴理由:() ・ 経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由:(メンテナンス技術を幅広く指導するため) ・ ドップラレーダ、Linux、IRISシステムの知識 理由:(レーダーを取り扱うために必要な知識のため) 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				現職教員特別参加制度
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概況	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)			



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 22 日

要請番号(SL 024 - 11 - D - 02)

調査者名: 鈴木 幹一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 サッカー (コード 7504)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 サッカー			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Soccer			2	24 / 2	
指導科目(英) Soccer	3	/				

開発課題 ラオス その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ラオスフットボール協会 (英語) Lao Football Federation
	3) 任地 ビエンチャン 首都(ビエンチャン)から 北 方向 6 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、ラオスにおけるサッカーの振興・拡大、国際試合への選手派遣及び国内試合の運営等を行っている。2011年度の予算は、約1,000,000US\$でありFIFAやラオスの有力企業からの拠出金で運営されている。現在、U16の選手の指導のために韓国から3名のコーチ派遣されている。尚、今までにJICAボランティア派遣等の実績はなく、初めての要請となる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サッカーはラオスにおいて最も盛んで人気のあるスポーツの一つであるが、競技レベルは低く、国際試合等での成績は振るわないのが現状である。ラオスのサッカーのレベル向上、選抜選手の育成・強化を図る上で、コーチの指導技術の向上が必要のため、今回の要請となった。今回の要請では選手に対する直接指導も期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. Under14の選手(9歳位~14歳までの選手)に対する指導・育成。 2. ラオスにおけるサッカーの振興・拡大。 3. 国内試合における準備・運営に関するアドバイス	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 FIFA Training Center及びKm16 National Stadium(Sea Games Stadium)	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ラオスフットボール協会は23名で運営。国際事業部長(50代、男性)。指導対象選手は、9歳位~14歳までの選手。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許 () ・性別 (男性) 性別理由:(指導対象者のすべてが男性のため。)
- ・学歴 () () 学歴理由:()
- ・経験 (指導経験) (10年以上) 経験理由:(国際試合に出場する選手を指導するため。)
- ・ AFC B級ライセンス以上 理由:(ラオス人コーチの多くがB級ライセンス以上 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			

公共交通機関が未整備のため、近隣の訪問先及び通勤時に必要となる可能性あり。

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号(SL 024 - 11 - D - 03)

調査者名: 中村 範之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 品質管理 (コード 6751) 指導科目 品質管理 職種(英) Quality Management 指導科目(英) Quality Management	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 24 / 2 2 / 3 /	年 月 日から
開発課題 投資・輸出促進のための環境整備					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 産業商業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry and Commerce				
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業振興開発事務所 (英語) Small and Medium Enterprises Promotion and Development Office (SMEPDO)				
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はラオス国の中小企業振興を所掌する機関として2002年に設立(2005年に活動開始)され、主に中小企業の生産性及び品質の向上に取り組んでいる。組織は総務、政策研究、国際協力、中小企業振興、中小企業基金、生産性の部門から構成され、アジア生産性機構(APO)、ドイツ(GIZ)、国際労働機関(ILO)等からの支援を受けている。現在、SV1名(工場診断)のほか、ドイツからのボランティア1名が活動中。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 設立以来、APO及び国連ボランティア等の支援により、「カイゼン」及び「5S」による生産性向上手法を導入し、2010年からは、同じくAPOの支援を受けてモデル企業4社を対象に5S及びGMP(Good Manufacturing Practice)の展開に取り組んでいる。また、ISO9001等の品質管理に関するシステムの認証のための仕組みがラオスにはないため、現在活動中のシニア海外ボランティアはISO9001-2008の普及に向けて、ラオス語版の作成、普及活動の仕組みづくりに取り組んでいる。このような活動の継続と活動を通じた同僚のコンサルタント能力の向上のため、継続要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1 APO支援による活動について、配属先スタッフと共にモデル企業等を巡回し、5S及びGMPに基づいて生産性の向上の視点からの助言を行うとともに、現場観察の方法及びポイントを配属先スタッフに対して伝授、指導する。 2 ISO9001の普及活動(QMS(品質管理システム)の講習会など)と、モデル企業において実際のシステムづくりへの支援を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 車(巡回指導用)、コンピュータ(インターネット接続可)、プリンター、コピー機等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員数23名(うち生産性部門5名) 生産性部門長(男性、50代) スタッフ(男3名、女性1名、30代2名、20代2名、全員英語を解する)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ラオス語 ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由:() ・学歴() () 学歴理由:() ・経歴(実務経験) (10年以上) 経歴理由:(実務に基づく幅広い指導が必要なため)理由:()理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車					
公共交通機関が未整備のため、近隣の訪問先及び通勤時に必要となる可能性あり。					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位)		電気	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 7 月 20 日

要請番号(SL 024 - 11 - D - 04)

調査者名:鈴木 幹一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 体育 (コード 7001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 障がい者スポーツ			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Physical Education			2	24 / 2	
指導科目(英) Sports for Disabled Persons	3	/				

開発課題 ラオス その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2)配属先名 (日本語) ラオスパラリンピック委員会 (英語) Lao Paralympic Committee (LPC)
	3)任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は教育スポーツ省の傘下組織であり、構成メンバーは労働福祉省、保健省、リハビリテーション・センター等の関係機関から選任されている。主要任務は、障がい者スポーツ全般の普及・推進である。JICA草の根技協及び日本のNGOによる支援で、関係機関であるリハビリテーションセンターに車椅子普及支援、車椅子バスケットの指導が行われた。また、草の根無償で、障がい者用体育館が同センターの敷地内に建設された。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ラオスでの障がい者支援は始まったばかりであるが、配属先の5ヵ年計画(2006年から2010年)では、障がい者スポーツの発展を目指しており、インフラ整備及びコーチ育成等が計画されている。同国では、陸上競技、水泳、車椅子バスケットボール、ゴールボール、バドミントン等の競技が実施されているが、交通手段等の問題も多く、多くの人々が参加できる状況ではない。配属先は、本SVの派遣により1)より多くの障がい者に参加する機会が提供されること、2)障がい者がスポーツを楽しみ、上達すること、3)スポーツを通して障がい者の社会参加が促進されることを期待している。	
	2)期待される具体的業務内容 保健省リハビリテーション・センター内の障がい者用体育館を拠点として、障がい者スポーツの普及を図る。具体的活動内容は以下のとおり。 1. 障がい者にスポーツの楽しさを理解してもらうワークショップ開催及び機会提供を支援する。 2. シットイング・バレーボール等の新しい競技を紹介し、普及を支援する。 3. 障がい者用体育館の有効活用を図るため、体育館の運営計画の策定を支援する。 4. 障がい者スポーツの指導者育成を支援する。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 障がい者用体育館(バドミントン、バレーボール、車椅子バスケットボール、視覚障がい者卓球、車椅子テニス、ゴールボール)、競技用車椅子	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 委員会メンバー(委員長1名、副委員長3名、他9名) コーチ育成担当 2名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ラオス語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(障がい者スポーツ普及を幅広く指導するため)理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			

日常生活等に必要のため。

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(15~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 7 月 17 日

要請番号(SL 463 - 11- D - 01)

調査者名: 竹野 伸治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 建設機械 (コード 3501)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 メカトロニクス			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Construction Machinery 指導科目(英) Mechatronics			2	24 / 2	
		3	/			

開発課題 輸出振興・産業育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 住宅公益事業新都市開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Housing, Utilities and Urban Communities	
	2) 配属先名 (日本語) 建設機械訓練センター (英語) Construction Equipment Training Center	
	3) 任地 ラマダン十日市 首都(カイロ)から 北東 方向 50 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1989年日本の無償資金協力により、各建設機械の運転技能向上、整備修理分野における人材育成を目的として設立された施設。これまで長期専門家8名、短期専門家5名、シニア海外ボランティア6名、研修員受入20名の他、パレスチナ、イエメン向け第三国研修等を行った実績がある。現在2名の短期シニア海外ボランティア(建設機械運転技能、建設機械保守管理)が活動中。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで同センターでは、日本の援助により技術協力プロジェクト、アフターケア協力、第三国研修等が実施されてきた。しかし、時代のニーズに伴い電子機器制御の建設機械が数多くなるにしたがい、その整備技術力が不可欠となったが、同分野における技能者、技術者の育成が大幅に遅れている。このような現状の下、今後メカトロニクスについてニーズに即したきめ細かい研修を実施する必要があるため、今回の要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・各種研修ニーズに応じた建設機械のメカトロニクスに関する研修カリキュラムの見直し ・教材(パワーポイント等/英語版)の作成、制作 ・配属先スタッフ(技術者、技能者)の再教育によるメカトロニクス能力の向上	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 建設機械一般、建設タワークレーン等(コマツ社、一部ロシア製)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・センター長(男性、50代) ・技術者(男性、30~40代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) エジプト語 () 英語 ()
資 格 条 件	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(実践的な知識が求められているため) 理由:() 理由:()	
活動用交通手段の必要性		
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
概 況	気候(砂漠気候) 気温(5~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 7 月 17 日

要請番号(SL 463 - 11 - D - 02)

調査者名: 竹野 伸治

国名	職種 / 指導科目 (コード 3501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 建設機械	○新規 ●交替 3 代目	●2 年 ○1 年 ○ ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 建設機械保守管理			2	24 / 2
	職種(英) Construction Machinery			3	/
				年 月 から	

開発課題 輸出振興・産業育成

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 住宅公益事業新都市開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Housing, Utilities and Urban Communities
	2)配属先名 (日本語) 建設機械訓練センター (英語) Construction Equipment Training Center
	3)任地 ラマダン十日市 首都(カイロ)から 北東 方向 50 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1989年日本の無償資金協力により、各建設機械の運転技能向上、整備修理分野における人材育成を目的として設立された施設。これまで長期専門家8名、短期専門家5名、シニア海外ボランティア6名、研修員受入20名の他、パレスチナ、イエメン向け第三国研修等を行った実績がある。現在2名の短期シニア海外ボランティア(建設機械運転技能、建設機械保守管理)が活動中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで同センターでは、日本の援助により技術協力プロジェクト、アフターケア協力、第三国研修等が実施されてきた。しかし、保守管理部門における授業内容は、既存の古いテキストや建設機械メーカーのワークショップマニュアルを基に、講師個人の能力に依存した形の講義がなされており、体系化されているとは言い難い。このような状況の下、現在派遣中のシニア海外ボランティアが取り組んでいるテキストの体系化および電子データ化作業を引継ぐとともに、現場レベルで実用化する必要が生じたため、今回の要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 ・建設機械の構造・整備法テキストを用いた配属先スタッフへの技術支援 ・建設機械の構造・整備法テキスト(英語版)の改定・追補・更新作業 (パワーポイント等、電子情報の扱いに習熟しておく必要あり)
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 シリンダーポーリング機・研磨機、噴射ポンプテスト、油圧機器テストスタンド、各種コンポーネントのカットモデル(内燃機関、トランスミッション、トルクコンバータ、油圧ポンプ、アクチュエータ、バルブ等)
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・センター長(男性、50代) ・技術者(男性、30~40代)

資 格 条 件	5)業務使用言語(訓練言語は上段) エジプト語 () 英語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(専門的な知識が必要であるため) ・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由:(実践的な知識が求められているため) 理由:() 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況 気候(砂漠気候) 気温(5~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(SL 475 - 11 - D - 01)	調査者名: 佐藤惣一
------------------------------	------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 6803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニ ジ ア	職種 職業訓練 指導科目 エレベーター保守	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 2
	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) Elevator Maintenance			2	/
				3	/

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Vocational Training & Employment
	2) 配属先名 (日本語) クラム職業訓練校 (英語) EL KRAM Centre for Vocational Training&Promotion of Independent Profession
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 東 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は職業訓練庁のもとに1993年に設立された、チュニジアで唯一エレベーター保守の学科を持つ職業訓練校である。現在、訓練期間が2年で3種の異なる資格を取得する冷凍・空調、電子自動制御、工業機器保守など10の学科がある。訓練生数は750名、教員数は47名で年間運営予算は約2千万円である。イタリアの協力で開設したが現在外国の技術援助はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在エレベーター保守科を担当している指導教員は間もなく定年となり、代わりに2名の教員が任命されるが専門的な経験は浅い。加えて9月までに新たに3基の訓練用エレベーターが既存の2期の老朽機器の代わりに設置されるのに伴い、エレベーターの設置・保守に関して経験のある技術者から知識・技術に関して協力を得ることを目的に要請がなされた。クラス定員は20名であるが、本年は1学年は15名、2学年は16名が在籍し、訓練校内授業と外部企業における実習とを交互に実施している。なおチュニジアにおいてエレベーター保守技術者の需要は多く、卒業生自身が会社を設立し後輩を雇用している例もある。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先である職業訓練校で以下の業務を行う。 ① 担当指導教員へ授業に関わる技術的なアドバイスを行う。 ② エレベーター科目の指導内容改良に関して指導教員を補佐する。 ③ 技術的な知識・情報などを必要に応じて指導教員へ伝える。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 訓練用Hyundai製エレベーター3基(3階まで移動可能)、イタリア製エレベーター2基(取り外してある)。

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長を含む全校教員数47名、内女性7名。 指導対象者: 担当科目教員2名(現在男性40代1名) 教員が教える訓練生: 年齢16~30歳、女性2%以下。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	---	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
 ・学歴 () () 学歴理由:()
 ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(業務内容上必要)理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(地中海性気候) 気温(5 - 40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(SL 475 - 11 - D - 02)

調査者名:佐藤 悠一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジ ア	職種 服飾 (コード 6657)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1	24 / 2
	指導科目 服飾デザイン		○ 1 年	2	/
	職種(英) Dress Making		○ ヶ月	3	/
	指導科目(英) Stylist/Designer				年 月 から

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Vocational Training & Employment
	2)配属先名 (日本語) マヌーバ服飾専門職業訓練校 (英語) MANOUBA Vocational Training Centre Specialized in Clothing
	3)任地 チュニス 首都(チュニス)から 西 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練庁傘下の1975年に創立された、服飾では最大級の職業訓練センターで、2年又は2年半の機器メンテナンス、デザイナー、モデリストなど10の養成科があり、51グループ920人の在校生を擁し、技能士補、技能工、上級技能工の資格を与えている。年間運営予算は約2500万円で教師数は常勤49名、非常勤16名である。ドイツGIZのボランティアが関連企業とのコーディネーションを目的に派遣された実績がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チュニジアにおいて繊維産業は国内主要産業の一つであり、工場及び同訓練校で使用されている縫製機器は日本製が多く縫製技術も比較的高い。しかしデザインに関しては向上の余地があり、より進んだかつ独創性に富む指導を目指して本要請が上がった。実現すれば技術協力としては初のボランティアとなる。ボランティアが担当する科目は、上級技能工のスタイリストと技能工のモデリストである。なお、同校生徒は提携している企業(122)の一つにおいて年1ヶ月間の外部実習を行なっている。	
	2)期待される具体的な業務内容 配属先である職業訓練校で以下の業務を行う。 ① スタイリスト(上級技能工)コース(2.5年)で、同僚講師と共に特にランジェリーや水着などに関して創造性を活かしたファッションデザインを教える。 ② モデリスト(技能工)コース(2年)では、同様にランジェリーや水着などのプロトタイプ(最終製品製造前の試作品)制作の型紙作りに向けた具体的なデザインを教える。 ③ 専門的な知識・情報などを必要に応じて指導教員へ伝える。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CADソフト(米国Gerber Technology社・フランスLectra社)、裁断機、ミシンなど。	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師:常勤3名、非常勤3名、内男性1名 生徒:スタイリストコース48名(大学受験資格) モデリストコース42名(中卒) 95%が女性。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経歴 (実務経験) (10年以上) 経歴理由:(業務内容上必要理由:()理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(SL 475 - 11 - D - 03)		調査者名: 佐藤 惣一		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
チュニジア	職種 上下水道 (コード 4101) 指導科目 下水処理機器保守技術	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 24 / 2
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Machine Maintenance			2 / 3 /
年 月 日から				
開発課題 環境保全				
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture & Environment			
	2) 配属先名 (日本語) 国営下水処理公社 (英語) National Office of Sewerage (ONAS)			
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 北東 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ONASは1974年に下水道事業を管理・運営を目的として設立され、財政的に独立した工業及び商業的な部門を抱えるチュニジア全土の水資源保護と汚染処理を行っている。研究・工事・処理・技術協力を実施し年間予算は210億円。職員数は約4500名、全国4地域に109の処理場があり、総管延長14,799Kmの規模で下水道処理を行っている。1996年の円借款の実施機関でかつ南南協力の実施機関でもある。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の保守部門は、大チュニス圏の下水処理設備のメンテナンス・リハビリを司り新規機材の導入にも関わっている。同部門への新しく効果的なメンテナンス技術の紹介や提案、近代的な機材・工具の適切な選定、作業員の技術研修に関する提案などに関して、進んだ日本の知識・技術を持ったボランティアからアドバイスや指導を受けることを目的として本要請がなされた。直接の前任者ではないが、長期(下水道保守管理)及び短期(下水処理システム計装技術)のSVが、2008年以降に各1名派遣された。3人目となるボランティアに対しては現場により近い技術協力が望まれている。			
	2) 期待される具体的業務内容 配属先であるONASの保守部門において以下の業務を行う。 ① 現有の機材・設備状況及び現在の保守の技術・方法を調査し、それらの改良にむけた提言。 ② より適切な保守・点検工具及び点検・診断方法の導入と技術研修の実施に向けた提案。 ③ 車両購入に際しての仕様・選定に関する提案。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 吸引加圧ポンプ車107台、大型吸引車10台、污泥搬送車66台、移動式カメラ点検装置、他			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保守部門のスタッフはエンジニア2名及びテクニシャン10名で全員男性。C/Pは30代1名。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()	
			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導内容上必要) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			研修等	形態 P
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概況	気候(地中海性気候) 気温(5 - 40℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(SL 475 - 11- D - 04)

調査者名:佐藤惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チュニジ ア	職種 機械工学 (コード 3104)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 機器保守管理			1	24 / 2	年 月 から
	職種(英) Mechanical Engineering			2	/	
指導科目(英) Equipment Maintenance Management	3	/				

開発課題 環境保全

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業・環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture & Environment
	2)配属先名 (日本語) 国営下水処理公社 (英語) National Office of Sewerage
	3)任地 チュニス 首都(チュニス)から 北東 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ONASは1974年に下水道事業を管理・運営を目的として設立され、チュニジア全土の水資源保護と汚染処理を行っている財政的に独立した工業及び商業的な部門を抱える。研究・工事・処理・技術協力を実施し年間予算は210億円。従業員数は約4500名、全国4地域に109の処理場があり、総管延長14,799Kmの規模で下水道処理を行っている。1996年の円借款の実施機関でかつ南南協力の実施機関でもある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の保守部門は、大チュニス圏の下水処理設備のメンテナンス・リハビリを司り、新規機材の導入にも関わっている。同部門におけるメンテナンスマネジメントの方法・手段の向上並びに現在配属先で使用されているメンテナンスマネジメントのソフトや実施に関する調査・評価とその改善を目的として本要請がなされた。直接の前任者ではないが、長期(下水道保守管理)及び短期(下水道処理システム計装技術)のSVが、2008年以降に各1名派遣された。
	2)期待される具体的業務内容 配属先であるONASの保守部門において以下の業務を行う。 ① メンテナンスマネジメントに関する方法の改善手法の提案。 ② 現在使用されているメンテナンスマネジメントソフトの問題の調査と解決法の提案。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス、PCなど。
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保守部門のスタッフはエンジニア2名及びテクニシャン10名で全員男性。C/Pは30代1名であるがボランティア配属の際は1名増員する。
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 () () 学歴理由:()
・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導内容上必要)理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(SL 475 - 11 - D - 06)

調査者名:佐藤惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
チュニジア	職種 料理 (コード 6653)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 日本料理(ナブール)			1	24 / 2
	職種(英) Cooking			2	/
ア	指導科目(英) Japanese Cuisine	3	/	年 月 から	

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 商業・観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of Commerce & Tourism			
	2) 配属先名 (日本語) ナブール観光専門職業訓練校 (英語) NABEUL Vocational Training Centre of Tourism			
	3) 任地 ナブール 首都(チュニス)から 南東 方向 67 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都近くに位置する同校は1976年に設立され、フランスの協力の下に3億円をかけ2009年に改編された。ホテル・観光分野で3種類の資格を取得できるレセプション、料理、ガイドなど9科目のコースを運営している。全生徒数は350名(1/4女子)でアフリカの他の国からの研修生も受け入れている。267名収容の宿舎があり、研修用調理設備も整備されている。フランスでの講習に参加しているが外国からの技術協力はない。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 観光はチュニジアのGDPの6%、外貨収入では1位の20%を占める重要な産業であり観光業従事者の人材育成の為に8つの訓練校がある。2011年1月の革命後は激減したがチュニジアは毎年600万人の観光客を受入れており、外国人観光客に人気のあるアジア料理、特に日本料理を提供できる人材育成を目指して本要請が上がった。同校は10教室(内2つはコンピューター室)に加え、2つのレストランやHACCPに準拠した新しい調理研修の各施設を備えており、ボランティアは技能士を対象に日本料理全般の実技を教える。なお現在までに日本料理のボランティアの派遣実績はない。			
	2) 期待される具体的業務内容 配属先である職業訓練校で以下の業務を行う。 ① 日本料理コース新設の準備。 ② 日本料理の受講生への調理実習指導(1授業6時間を週2回)。 ③ 日本料理における果物や野菜のデコレーションに関する指導(1授業3時間を週2回)。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 調理設備 x 12基、オープン x 3、冷蔵庫 x 3、冷凍庫 x 3、菓子調理設備 x 1、他			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員: 40名(60才代10名、30才代30名、男女比3:7 内調理指導40才代 4名、菓子指導40才代2名 全員男性) 生徒: 350名(16~25才、男女比1:4)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導内容上必要) 理由:(指導内容上必要) 理由:()			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(地中海性気候) 気温(5 - 40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(SL 475 - 11 - D - 08)

調査者名: 佐藤 惣一

Table with columns: 国名, 職種/指導科目, 区分(長期のみ), 派遣希望期間, 派遣希望時期 (JOCV/SV, 日系/短期等). Includes details for Tunisia (チュニジア) and Japanese Cuisine (日本料理).

開発課題 産業競争力の強化

配属先概要 (1) 受入省庁名 (日本語) 商業・観光省 (受入機関名) (英語) Ministry of Commerce & Tourism (2) 配属先名 (日本語) スース・カンタウイ観光高等専門学院 (英語) SOUSSE-KANTAQUI Vocational Higher Institute of Tourism (3) 任地 スース 首都(チュニス)から 南 方向 140 Km 主要都市(スース)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) (4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 有名な観光地に位置する同校は、2004年にフランスの協力の下に設立された上級の観光専門学院である。ホテル・観光分野で2種類の資格を取得できるレストラン、旅行業、ガイドなど5科目のコース(修業年限は2年又は3年で学院内と外部の実習先で交互に習得する)を運営している。全生徒数は374名、教員数は40名で年間運営予算は約2700万円。現在KOICAのボランティア1名が韓国料理を指導している。

要請概要 (1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 観光はチュニジアのGDPの6%、外貨収入では1位の20%を占める重要な産業であり観光業従事者の人材育成の為に8つの訓練校がある。2011年1月の革命後は激減したが、毎年600万人の観光客を受入れており、特に外国人観光客に人気のある日本料理を提供できる人材育成を目指して本要請が上がった。エキゾチックでかつヘルシーなアジア料理は観光客にとり魅力的で、韓国料理に加えてより知られている日本料理の指導も必要とされる。同校は10教室、PC室、3レストラン、1階段教室、調理施設を備えており、ボランティアは上級技能士(3年)を対象に日本料理を指導する。なお現在までに日本料理のボランティアの派遣実績はない。 (2) 期待される具体的業務内容 配属先である職業訓練校で以下の業務を行う。 ① 日本料理コース新設の準備。 ② 日本料理の受講生への調理実習指導(1授業6時間を週2回)。 ③ 日本料理における盛り付け(デコレーション)に関する指導。 フランス及びチュニジア料理は必須、韓国及び日本料理は選択科目となる。 (3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 厨房設備は揃っている。器具などは必要に応じて購入する。 (4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員: 40名(平均年齢35歳、男女半々) KOICA料理教師は女性で30才代 生徒: 374名(年齢20~26歳、男女比 2:1) (5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 () (6) 選考指定言語 英語 (レベル: B) (レベル:)

資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導内容上必要) 理由:(指導内容上必要) 理由:()

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位) 電気(安定 不安定 なし) 水道(安定 不安定 なし) 電話(インターネット可 通話可 不良 なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(SL 475 - 11 - D - 09)

調査者名:佐藤 惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 コンピュータ技術 (コード 6451)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 2
	指導科目 コンピューター修理			2	/
ア	職種(英) Computer Technology 指導科目(英) PC Maintenance			3	/

開発課題 産業競争力の強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Vocational Training & Employment
	2) 配属先名 (日本語) ケリビア職業訓練校 (英語) KELIBIA Vocational Training Centre
	3) 任地 ケリビア 首都(チュニス)から 南東 方向 100 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(バス)で約 2 時間
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は職業訓練庁のもとに2004年に設立された、3種の異なる資格を取得する工業用機器・縫製・電工などの11の学科がある。生徒は一般科目と専門科目を修得するが、専門科目は訓練校内と外部提携企業において約半分づつ研修を受けており、両科目の合計は2637時間となる。訓練生総数は983名、教員数は常勤36名と非常勤48名で年間運営予算は約4千万円である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チュニジアにおいてコンピューターは官庁・民間企業を問わず普及しており、PCメンテナンス技術者への需要は多いため同技術者養成を運営している職業訓練校も多い。現在同校で使用しているIT・マイクロコンピューターコースのカリキュラムの見直しと改良並びに新しい知識・技術の導入を目的として本要請が上がった。ボランティアが担当する学科は技能士コースで21のモジュールに分かれて指導している。専門科目は校内で992時間、外部企業で1197時間実施される。なお今まで外国の技術協力はなく同校としては初のボランティアとなる。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先である職業訓練校のIT・マイクロプロセッサ科で以下の業務を行う。 ① コースの授業内容(PCや周辺機器のメンテナンス・ネットワーク)向上に関する助言。 ② 同コース担当教師への技術的アドバイスや指導環境改良に向けたアドバイス。 ③ 同コース担当教師の実習授業における技術的補佐(16~20名/クラス)。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC 18台 (Fujitsu Siemens, IBM, 同国で組み立てられたもの)、教室、部品など

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル PC関連コース担当教員: 5名(年齢30~35歳、男女比 1:4) 同関連生徒: 96名(6グループ、男女比 3:1)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務内容上必要)理由:()理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概況	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
	気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号 (SL 475 - 11 - D - 10)

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 デザイン (コード 6052)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 2
	指導科目 貴金属装飾3Dデザイン			2	/
	職種(英) Design 指導科目(英) 3D Design in Jewellery			3	/
					年 月 日から

開発課題 産業競争力の強化

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Vocational Training & Employment
	2) 配属先名 (日本語) ガマルタ貴金属宝石装身具専門訓練校 (英語) GAMMARTH Vocational Training Centre Specialized in Jewellery and Watches
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 東 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は職業訓練庁傘下の専門職業訓練センターで2003年から訓練を開始。現在は宝石装身具、貴金属装身具、時計、料理・菓子など6科を運営し技能工や技能士補を養成している。訓練生数は486名で教員数は34名、年間予算は約2400万円である。現在、初代SVが彫金「打ち出し技術」を指導中で、他に技術協力に関する他国のボランティアの受入実績はない。担当科目の訓練生の1クラスの定員は16名である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 貴金属宝石装身具関連の学科は、宝石装身具技能士補養成科、貴金属装身具技能士補養成科、よりレベルの高い貴金属宝石装身具技能工養成科の3コースがある。現在、工業用3Dを学習した指導教員は2名(兼務)いるが、貴金属宝石装身具に関する3Dの技術を持った教員はいない。そのため同分野の訓練内容の質の向上を目指し、高いセンスと技術をもった日本からの指導者を求めて本要請が上がった。現在活動中の初代シニア海外ボランティアが、今まで授業項目としてなかった彫金の「打ち出し」技術を教員に指導中で、新たに「石留め」に関する技術協力を目的に後任を要請中である。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先である職業訓練校において以下の業務を行う。 ① 貴金属宝石装身具に関する3Dデザイン科目の指導内容の改良。 ② 使用するPCの仕様及びCADソフトの購入に関するアドバイス。 ③ 同科目に関する教員の指導。 ④ 同科目に関する生徒の指導。(2時間×16名×10グループ/週)。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC 26台 (2011年9月に新品20台設置予定)、Auto CAD (Space Solid)
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 3Dデザイン関連の教員: 2名 (男性及び女性各1名、30代) 対象生徒: 160人 (男女比率 6:4、平均年齢は20歳) 指導対象教員は専門の研修を受講した経験はない。
	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) フランス語 () 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(業務内容上必要理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域況 気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 6 月 9 日

要請番号(SL 475 - 11- D- 11)		調査者名: 佐藤 惣一		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
チュニジア	職種 柔道 (コード 7701)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 24 / 2
	指導科目 柔道			2 /
ア	職種(英) Judo 指導科目(英) Judo			3 /
開発課題 チュニジア その他開発課題				
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 青少年・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth & Sports			
	2)配属先名 (日本語) チュニジア柔道連盟 (チュニス本部) (英語) Tunisian Federation of Judo			
	3)任地 チュニス 首都(チュニス)から 北 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1960年、青少年・スポーツ省の下に創立され、国際大会への選手派遣・国内大会・強化合宿・コーチ研修・審判研修・昇段審査の実施など柔道の振興に努めている。チュニジアでは柔道のみがクラブで無料トレーニングが受けられる。年間予算は4200万円で、全国に70の柔道クラブ、主要7都市には地方支部があり登録柔道家数は約12,500人。現在までに15名の日本人が指導を行い、協力隊の派遣実績は7名である。			
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国において柔道は1947年より始まり、サッカー、ハンドボールに次ぎ人気のあるスポーツである。これまで日本柔道連盟等を通じて、日本人柔道家が訪れナショナルチームや地方支部の選手強化及び指導技術の向上に協力してきた。加えて毎年7~8人の柔道家を日本における研修に派遣している。その結果、ナショナルチームは数々の国際大会において大きな成果を上げ、直近では2011年4月のアフリカ大会で総合・男子・女子ともに1位を占めた。引き続き更なる向上を目指し、柔道発祥の地日本からの指導者による技術及び精神を学ぶために本要請にいたった。			
	2)期待される具体的業務内容 同連盟のチュニス本部において以下の活動を行う。 ①コーチ(4名)に対し強化選手の育成における指導や助言を行い、指導技術の向上を図る。 ②地方支部へ派遣要請中の隊員と連携しつつ地方強化選手の指導・育成に協力する。 ③その他必要に応じて助言を行う。			
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 道場(3面)、畳、更衣室 チュニジア製柔道着は現地で入手できる。			
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 連盟会長(7段、チュニジアオリンピック委員会副会長) 事務所スタッフ:11名(男女半々) 指導員:(4名、2-6段、指導経験10-20年、40-50才代) 指導対象者:男女約20名、18-30才	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別(男性)性別理由:(指導対象者に男性コーチを含むため) ・学歴()学歴理由:() ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:(同僚コーチ以上とするため) ・柔道4段 理由:(業務上最低限必要) 理由:()			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概況	気候(地中海性気候)気温(5-40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 21 日

要請番号(SL 475 - 11 - D - 12)

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
チュニジア	職種 貴金属装身具製作 (コード 2005)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 貴金属装飾			1	24 / 2
	職種(英) Jewellery Work			2	/
	指導科目(英) Jewellery		3	/	年 月 日から

開発課題 産業競争力の強化

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Vocational Training and Employment
	2)配属先名 (日本語) ガマルタ貴金属宝石装身具専門訓練センター (英語) Gammarth Vocational Training Centre Specialized in Jewellery and Watches
	3)任地 チュニス(ガマルタ地区) 首都(チュニス)から 東 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は職業訓練庁傘下の職業訓練センターで2003年から訓練を開始。宝石装身具、貴金属装身具、時計、料理・菓子など6科を運営し技能工や技能士補を養成している。訓練生数は486名で教員数は34名、年間予算は約2400万円。2011年に任期終了の初代シニア海外ボランティアが彫金「打ち出し技術」を指導した他は技術協力に関する他国のボランティアの受入実績はない。担当科目の訓練生の定員は16名である。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 貴金属宝石装身具関連の学科は、宝石装身具技能士補養成科、貴金属装身具技能士補養成科、よりレベルの高い貴金属宝石装身具技能工養成科の3コースがある。関係指導教員は10名程度いるが、「石留め」に関する質の高い技術を持った教員はいない為に同技術指導は行われていない。上記初代シニア海外ボランティアが、今まで授業項目としてなかった「打ち出し」技術を教員に指導し、その教員が訓練生を教えるようになった。同様に「石留め」に関しても配属先教員の技術レベル向上を目指し、最終的には「石留め技術」科目設立の為に今回の要請が上がった。指導対象教員はフランスとチュニジアで各々1年程度の研修を受けた。
	2)期待される具体的業務内容 配属先の彫金実習室において以下の業務を行う。 ① 担当指導教員に石留めを中心とした彫金技術の実技指導を行う。 ② その後同教員が同技術に関する授業を行う際にサポートする。 ③ その他必要に応じて彫金に関する技術的な助言を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習室、工具一式(ビュラン、タガネ、鑿、リユーター、やに台など)

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 貴金属宝石装身具関連科の教員は10名(男性のみで平均年齢40歳)。同訓練生は150人で15~65歳まで(男女比率は6:4、平均年齢は20歳)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(実務に基づいた技術指導が必要であるため) 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概況	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
気候(地中海性気候) 気温(5~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 21 日

要請番号(SL 475 - 11 - D - 13)

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チュニジア	職種 船舶機関 (コード 3601)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 船用機関シミュレータ活用			1	24 / 2	年 月 から
	職種(英) Marine Engines			2	/	
指導科目(英) Marine Engine Simulator Operation	3	/				

開発課題 産業競争力の強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Environment
	2) 配属先名 (日本語) ケリビア船舶機関専門職業訓練センター (英語) Kelibia Vocational Training Centre Specialized in Marine Engines
	3) 任地 ケリビア 首都(チュニス)から 南東 方向 120 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業訓練普及傘下の船舶機関専門職業訓練センターで1992年に設立された。船用機関、漁船機関、造船などの6コースを運営し技能工や技能士補を養成している。訓練生数は230名、外部からの補完研修生は600名で、南南協力で中東・アフリカ諸国からも研修員を受け入れており年間予算は約2500万円。以前JICAボランティア1名を短期間受け入れた実績がある。ドイツ製全長25メートル・200トンの実習船がある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 訓練期間3年の機関士養成コースで使用している船用機関シミュレーターは、通常のPCを使用し、ロシア製ソフトウェア(英語ソフト)を利用した簡易型である(機関・電気・AUX)。指導教員は専門知識を持たず、納入元の会社からも簡単な説明しか受けていないため、シミュレーター機能の25%程度しか活用していない。このため同教員に対するシミュレーター操作及び活用に関するアドバイスを目的に本要請が出された。
	2) 期待される具体的業務内容 ① 船用機関シミュレーター指導教員(1名)に対しシミュレーターの操作及び活用法を指導し、より効果的な研修ができるようアドバイスを行う。 ② 船用機関コース全般に関する研修内容向上のためのアドバイスを行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 船用機関シミュレーター(ロシア製TRASAS)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教員数は14名で平均年齢は35歳(男女比率は7:3)。指導対象教員は船舶機関が専門。 5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> フランス語 (レベル: B)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(実務に基づいた技術指導が必要であるため)理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
概地況	気候(地中海性気候) 気温(5~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
概地況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 21 日

要請番号(SL 475 - 11 - D - 14)

調査者名:佐藤 惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チュニジ ア	職種 包装 (コード 6051)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 加工食品包装			1	24 / 2	年 月 から
	職種(英) Packing			2	/	
指導科目(英) Food Packaging	3	/				

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF VOCATIONAL TRAINING & EMPLOYMENT
	2)配属先名 (日本語) エルハドラ食品加工職業訓練センター (英語) Vocational Training Centre in Food Processing Industry of El Khadra
	3)任地 チュニス 首都(チュニス)から 北東 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年にOPEC資金援助と仏人専門家の技術支援を得て設立された本センターは、在学生及び既に企業に就職した技術者を対象に研修を行っている。技能士(工業メンテナンス・食品加工)と上級技能士(包装・食品加工品質管理・メンテナンス管理)の2つのレベルに5科目のコースがある。生徒数は約500名、教員数は40名でボランティアはいない。2009年にISO9001を取得し、年間予算は2~3000万円である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 3年前に新設した上級技能士レベルの「包装・パッケージング」のトレーニングコースの期間は2.5年(3160時間)で、1クラス20~25名である。授業は内容により3か所に分かれ、90%は本校で実施されるが、実習の大部分は近くにある包装専門企業に委託している。本校へのボランティア派遣実績はないが、同企業へは2名のSVを派遣した。同僚指導員は理論は知っているがパッケージングの実地経験はない。カリキュラムにかかわるアドバイスやパッケージングプロセスの説明などを含め、進んだ高い技術を持つSV派遣による本科目の内容の向上と充実を目指し今回の派遣要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 配属先において以下の業務を行う。 ① パッケージング科目の教員に対して現在のコースカリキュラム内容全般に関する改善提案を行う。 ② 同僚教員が不得手の分野である実際のパッケージングプロセス(特に缶・ビン・紙)の指導内容に関して助言する。 ③ 実習を委託している国営企業の担当者との調整やその他同僚教員のレベル向上を図る。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習は近隣の企業において行っているため機材はない。但し、プラスチックパッケージング実習のみは140キロ離れたスース市にある分校で行っている。

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長は女性40代、指導対象同僚は4名でエンジニアレベル(大学入学資格に5年程度の大学教育を受けて、フランスで短期間の研修を受けている者もいる)。年齢は35歳前後で、男性2名と女性2名。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 () () 学歴理由:()
・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務内容および配属先の要望による)理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況	気候(地中海性気候) 気温(5~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-------------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 21 日

要請番号(SL 475 - 11- D - 15)

調査者名: 佐藤 悠一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チュニジ ア	職種 工作機械 (コード 3101) 指導科目 工業用ミシン	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Industrial Sewing Machine			1	24 / 2	年 月 から
				2	/	
		3	/			

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF VOCATIONAL TRAINING & EMPLOYMENT
	2) 配属先名 (日本語) マヌーバ服飾職業訓練センター (英語) Manouba Clothing Vocational Training Center (CSFH)
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 西 方向 20 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練庁傘下の1975年に創立された服飾では最大級の職業訓練センターで、2年又は2年半の機器メンテナンス、デザイナー、モデリストなど10の養成科があり、51グループ920人の在校生を擁し、技能士補、技能工、上級技能工の資格を与えている。年間運営予算は約2500万円で教師数は常勤49名、非常勤16名である。ドイツGIZのボランティア1名が関連企業とのコーディネーションを目的に派遣された実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チュニジアにおいて繊維産業は国内主要産業の一つであり、工場で使用されている縫製機器として日本製のミシンが多く使われ、本校卒業生もチュニジア各地で活躍している。しかし工業用縫製機器コースでは機械的なミシンは問題ない一方で、プログラムができる高度なミシンのマニュアルや教材がほとんど無い中で講師が指導している。そのため、より効果的で進んだレベルのトレーニングの実施を目的として今回の要請がなされた。なお、同校生徒は提携している企業の工場等で定期的に1.5ヶ月間実習を行なっている。
	2) 期待される具体的業務内容 ① 工業用縫製機器メンテナンス科(上級技能工取得コース)の教員に対し、主としてブラザー社製のミシンに関する機能・操作の説明を行なう。 ② 同様にメンテナンスの方法を指導する。 また、カリキュラムの充実・向上にも協力することも期待されている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Brother社製:ミシン(LK3-B430E, DB2-B755-403A, LT2-B845-403)、ボタン付け機(B981-02/03/04)、ジューキ社製ミシン(AMS-205A)、その他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 男性50代、教師65名(内メンテナンスコース関係者6名)、必要に応じて英語科教師の協力が得られる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務内容および配属先の要望による)理由:()理由:()
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(地中海性気候) 気温(5~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 21 日

要請番号(SL 475-11-D-16)

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
チュニジア	職種 船舶機関 (コード 3601)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 ソナー利用技術			1	24 / 2
	職種(英) Marine Engines			2	/
	指導科目(英) Utilization of Sonar		3	/	年 月 日から

開発課題 産業競争力の強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Environment
	2) 配属先名 (日本語) 水産職業訓練センター マハディア校 (英語) Fisheries Professional Training Centre of Mahdia
	3) 任地 マハディア 首都(チュニス)から 東 方向 240 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は農業研修普及庁(AVFA)が管轄する1996年設立の漁業訓練センターで、漁民の研修及び沿岸漁業船長と漁船機関連士育成を目的としたチュニジアの中心的養成機関である。生徒数51名とセンターの規模は小さいが、日本の水産無償援助による漁業練習船供与、訓練施設拡充、専門家派遣、チュニジア人指導教官の本邦研修の実績があり、JICA南南協力の受入実施機関でもある。予算規模は約2~3000万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2002年に供与された実習船(新潟鉄工所製)に搭載のソナー(古野電気製)の利用法に関する配属先教員への納入時機器操作トレーニングが十分でないため映像判読技術水準が低い。したがって、その操作及び映像情報読み取りに熟練した技術者の要請が求められている。同様にソナーシミュレーター(古野電気製)の操作に習熟した教員が辞めたために、同シミュレーター操作・メンテナンスに関する技術アドバイスも必要で要請が上がった。	
	2) 期待される具体的業務内容 ① 担当教員に対する実習船搭載のソナー操作および情報読み取り技術の指導並びに助言。 ② 同様に同訓練センターにあるソナーシミュレーターの操作及びメンテナンス技術の指導並びに助言。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習船(131トン/750CV)、ソナー(古野電気SH-250S)、ソナーシミュレーター(S-6100F)など。	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 50代 指導員: 9名(40~50代)、実習船責任者は西語も話す。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> フランス語 (レベル: C)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務内容および配属先の要望による)理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(地中海性気候) 気温(5~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(SL 469 - 11 - D - 01)

調査者名: 根本 恵一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
モロッコ	職種 助産師 (コード 5203)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 妊産婦ケア改善			1	24 / 2
	職種(英) Midwifery			2	/
	指導科目(英) Improvement of Maternal Health Care		3	/	年 月 日から

開発課題 地方開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) クーリブガ支局 (英語) Delegation of the Ministry of Health in Khouribga
	3) 任地 クールブガ 首都(ラバト)から 南 方向 210 Km 主要都市(カサブランカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同支局は、クーリブガ県内の1か所の県病院と25か所の保健センターの管理・運営の改善を図りながら、地域医療サービスの向上に取り組んでいる。県病院は無償資金協力「第2次地方村落妊産婦ケア改善計画」により周産期ケア施設(診察・分娩・手術部門)の増築と機材供与がなされた。保健センターは、村落部に5か所、都市部に20か所あり、7か所がクーリブガ市内にある。2010年10月より2代目SVが活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モロッコでは近隣中東諸国に比べて妊産婦・乳幼児死亡率が高く、特に地方部での母子保健の改善が重点課題となっており、2009年、保健省は、受診の遅れが原因と考えられる高い妊産婦死亡率を軽減する母親学級の果たす役割を高く評価し、母親学級の全国展開を決定した。現在、同学級が70以上の県で実施されている。前任者は、母親学級の普及・定着を図るため、保健センターにて巡回指導を進めるとともに、県病院にて産後の母親に対する健康教育を行っている。同ボランティアの活動の成果を定着させるため後任ボランティアによる活動の継続が要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 この要請は、医学的侵襲行為を行わず以下の業務を行う。 1. 母親学級の定着及び内容の充実 2. 産後の母親に対する健康教育の充実 3. 母親学級の講習会の企画・実施支援

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 児童心音計、インファントウォーマー、空気流量計、気道吸引器、テレビ(DVD対応)、マイク、PC、プロジェクター
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支局長(男性、50代)、産科医師3名(男性2名、女性1名、40~50代)、助産師14名(女性、30~50代)、看護師1名(女性、30代)、保健センター医療関係者

要 請 概 要	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () アラビア語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> フランス語 (レベル: C)
------------------	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) () 経験理由:(幅広い知識が求められるため) ・助産師 理由:(活動上必須) 理由:()
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(地中海性) 気温(5~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
--------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号(SL 469 - 11- D - 02)

調査者名: 根本 恵一郎

国名	職種 / 指導科目 (コード 5405)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 養護 指導科目 知的障がい者教育	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 2
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Education of Intellectual Disabilities			2	/
				3	/

開発課題 地方開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会開発・家族・連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development, Family and Solidarity
	2) 配属先名 (日本語) NGO プリンセス・ムーレイアブドラ基金 (英語) NGO Fondation Princeces NOULAY ABDELLAH
	3) 任地 フェズ 首都(ラバト)から 東 方向 200 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 社会開発・家族・連帯省管轄のNGOで、知的障がい児を持った親の会が中心になり、1938年に設立された。通所制で、現在、5~20歳の80人が在籍、能力別編成5学級、進路別編成3学級、計8学級、教職員約15名で運営されている。障がいの程度は、軽度、中程度の知的障がい(ダウン症、情緒障がい、学習障がい等)である。年間予算は約9百万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 施設では10名の指導員と2名の介助員が専門職としての誇りを持ち仕事を進めているが、指導内容と目的との関連及び指導法に係る理解が十分でない。前任者は、ケアや教育活動に関する同僚への助言、研修会の企画・運営に関する助言等を通し、指導員の能力向上を図っており、また、子供たちを取り巻く環境も厳しい中、配属先である被服科において、進路へ向けた技術指導及び進路開拓のための啓発活動を行い生徒の生活の質の向上を支援している。同活動を継続させるため後任ボランティアが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 1. ケアや教育活動に関する同僚への助言、研修会の企画・運営に関する助言等を通し、指導員の能力向上を支援する。 2. 年長障がい児の就労支援に向けた「被服」関連コースの技術指導と社会参加の機会を開拓する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ、DVDレコーダー、パソコン、遊具、ミシン4台、裁縫道具

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(女性、50代)、事務長(男性、50代)、嘱託医師(男性、30代)、秘書(女性、30代) 教員10名、助手2名(20~50代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () アラビア語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> フランス語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(指導員への実践的指導に必要理由:(活動上必須理由:()))		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 電 話	気候(地中海性) 気温(5~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----------------------	---

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 10 日

要請番号(SL 469 - 11- D - 03)

調査者名: 中野 真由子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6653)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 料理	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目 料理			2	24 / 2
	職種(英) Cooking			3	/
	指導科目(英) Cooking				年 月 から

開発課題 産業基盤の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 観光・工芸省 (受入機関名)(英語) Ministry for Tourism and the Craft industry
	2) 配属先名 (日本語) タンジエ高等国際観光学院 (英語) Higher Institute of International Tourism, Tanger (ISITT)
	3) 任地 タンジエ 首都(ラバト)から 北東 方向 400 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同省庁管轄のホテル・観光業の職業訓練学校で、観光業の効率的な経営に携わる人材育成を担う。1972年に設立され1987年以降、世界観光機構よりアフリカ、アラブ圏で唯一の高等教育機関に認定された。2010年度生徒数は約650名(大学入学資格者から選抜)、2年で第一課程、4年で第二課程の終了資格が取得できる。2010年年間予算約1億5千万円。2006年よりSV(観光教育)2名派遣。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モロッコ観光産業は外貨取得、雇用機会の創出、地域経済の活性化の観点から重要産業となっている。2010年11月、向こう10年で世界観光客数ランキングで20位以内を目指し、海外からの客数の倍増などを掲げた観光開発計画「ヴィジョン2020」が発表された。外国人観光客が増えており(2010年930万人)、ホテル等の宿泊施設の拡充、ホテル・レストラン業の人材育成が進んでいる。学院は2008~2010年約8千2百万円を投じてアトリエ設備を整え、同分野人材育成のため2008~2012年民間セクターと協定を結ぶとともに、人材育成面で支援できるSV(料理)が要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 将来のホテル・レストラン業マネージャー育成課程で学ぶ学生、及び同僚の教師に対し、マネージャーとして必要になる日本料理の食材、調理法、機材にかかる授業(実演形式)を行う。 2. 同職種のボランティアと連携し、指導要領・評価の策定、指導教材作り、授業に必要な食材が円滑に確保されるよう、モロッコで手に入る食材情報、献立情報を整備する。 3. 年間カリキュラムにあるテーマ別企画(結婚披露宴等)の立案、及び実施を支援する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習室、調理器具

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 調理講師2名(20~30代、男性) 生徒(18~24歳の男女)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (指導経験) (5年以上) 経験理由:(料理指導を行うため) 理由:() 理由:()
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性) 気温(5-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 21 日

要請番号(SL 469 - 11- D - 04)

調査者名: 石井 実枝子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目 日本語教育	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Education			2	/
				3	/

開発課題 モロッコ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education
	2) 配属先名 (日本語) ハッサン二世大学モハメディア校 (英語) UNIVERSITY HASSANN II - MOHAMEDIA
	3) 任地 モハメディア 首都(ラバト)から 南西 方向 70 Km 主要都市(カサブランカ)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に15ある総合大学の一つで1984年設立。学生数は約22,000名、教員・研究者750名。キャンパスはモハメディア校(人文学部、理工学部、法社会学部)、カサブランカ校(人文学部、理工学部)の二つで、それぞれのキャンパスにシニア海外ボランティアが配属されている。 http://www.uh2c.ac.ma/uh2c/index.php

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語コース公開講座は、初心者から中級者を中心としたクラスで学生向けの平日コースと社会人向けコースを開講している。2010年に初めて国際交流基金が運営する日本語能力試験が実施された。継続した試験の実施とモロッコ人日本語指導者の育成が望まれている。 日本語講座開講以来7年が経過し、その間、参加者人数の増減はあるものの、運営そのものは軌道にのってきており、スピーチコンテストはじめ様々なイベントを通じてモロッコ人の日本語学習熱も高まっているなか、本講座を継続するためSVの派遣要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 学内の教室を使って日本語コースの企画運営および授業の実施 2. 日本語教師会(同職種のボランティア)の定例会議 3. 模擬試験を実施(日本語能力試験は大使館が実施) 4. 全国日本語スピーチコンテストの開催など

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード、ラジオカセット、ステレオ、テレビ(DVD対応)、保管庫
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 大学副学部長(男性、48歳) 指導対象者: 学生、社会人(18~35歳、初・中級レベル)約70名

要 請 概 要	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () アラビア語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) () 学歴理由:(大学での講義となるため) ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由:(大学での講義となるため) ・日本語教授法 理由:(大学での語学講義となるため) 理由:()
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 況	気候(地中海性) 気温(5-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	---